

小千谷市
子育て世帯の生活実態調査
(保護者票)

集計結果報告書

令和6年3月

- 目次 -

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象及び調査方法	1
3. 回収数・回収率	1
4. 集計方法	1
II. 集計結果	2
1. 生活困難度の設定	2
1 所得の状況	2
2 家計のひっ迫	3
3 子どもの所有物や体験の欠如	3
4 生活困難度	5
2. 回答者や家族の属性	6
1 学年	6
2 小学校区	6
3 調査票の回答者	6
4 現在の住居	7
5 家族	7
6 親の婚姻状況、養育費	8
7 日本語以外の言語の使用	9
3. 宛名のお子さんの生活状況	10
1 朝食を食べる頻度	10
2 朝食、夕食を一人で食べる頻度	10
3 休日や長期休みの日に昼食を食べる頻度	11
4 起床時間	12
5 就寝時間	12
6 ゲームやスマートフォンの利用時間	13
4. 家族のお世話	14
1 家事や家族のお世話	14
2 お世話を必要とする方	14
3 お世話をする日数	15
4 お世話をする1日の時間	15
5 お世話の種類	16
6 お世話をすることで経験したこと	16
5. 宛名のお子さんの健康	18
1 健康状態	18
2 虫歯の有無	19
3 医療機関での受診	19
4 受診させなかった理由	20

6. お子さんの学習状況	21
1 学校の成績	21
2 塾などでの勉強時間	22
3 不登校の経験	24
4 熱中していること、頑張っていること	25
5 部活動やクラブ活動	26
7. 子育ての状況	28
1 子どもが利用できる居場所の利用意向	28
2 教育費で負担に感じるもの	28
3 将来の進学	29
4 親からのサポート	31
5 子育ての情報入手方法	32
6 悩んでいること	32
7 お子さんとの時間	33
8 お子さんの悩み	33
9 お子さんの将来の夢	34
10 お子さんの所持品	35
11 家庭でのお子さんの体験	36
8. 保護者の状況	37
1 地域での付き合い	37
2 相談できる人の有無	37
3 相談相手	38
4 健康状態	38
5 精神状態	39
6 自己評価	40
7 父親の最終学歴	40
8 母親の最終学歴	41
9 就業状況	42
9. 世帯の経済状況	45
1 貯蓄	45
2 経済的に購入、支払えなかった経験	45
3 現在の暮らしの状況	46
4 生活の満足度	46
5 生活状況の2年前との比較	47
6 制度の利用経験	47

I. 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、令和6年度に「小千谷市こども計画（仮称）」を策定するにあたり、基礎資料を得るために、子育て世帯の実態を把握することを目的として実施した。

2. 調査対象及び調査方法

調査対象者	小学5年生と中学2年生の保護者
調査期間	令和5年12月4日～令和5年12月23日 (令和6年2月5日までに到着したものを集計対象とした)
調査方法	学校を通じて配布、回収は学校経由及びWEB回答方式

3. 回収数・回収率

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
579件	433件	431件	74.4%

4. 集計方法

- ・ グラフ・表中の「n」はアンケートの回収数を示している。
- ・ 比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100.0%にならない場合がある。
- ・ 複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合がある。
- ・ グラフ・表として示したもののうち、回答数が0の場合は表示を省略している場合がある。また、選択肢の見出しを簡略化してある場合もある。

II. 集計結果

1. 生活困難度の設定

本調査では、「①所得の状況（低所得）」、「②家計のひっ迫」、「③子どもの所有物や体験の欠如」の3つの要素から「生活困難度」を設定し、分析を行った。

1 所得の状況

「令和4年国民生活基礎調査」における「相対的貧困層の算出方法（考え方）」及び「1世帯当たり平均所得金額」を参考とし、世帯人数ごとの「貧困線相当年収額」の基準を定めた。

問40（令和4年中の世帯全員の収入の合計額）の回答から、この基準を上回る世帯を「一般層」、下回る世帯を「困窮層」と位置付けた。

図表 1 所得五分位階級ごとの係数

（金額単位：万円）

所得区分 （万円）	1世帯当たり 平均所得金額(a)	平均可処分 所得金額(b)	係数 (c)
第I（～200）	122.9	109.3	1.12
第II（～328）	267.3	229.9	1.16
第III（～526）	426.8	350.3	1.22
第IV（～816）	660.1	528.6	1.25
第V（816～）	1251.6	945.7	1.32

・(c)=(a)/(b)。(a)及び(b)は「令和4年国民生活基礎調査」より引用

図表 2 世帯人数ごとの困窮層区分

（金額単位：万円）

世帯人員数 （※1）	貧困線 (d)	係数（※2） (c)	対応する世 帯収入（e）	困窮層相当年収 （※3）
2人世帯	179.6	1.12	202.0	～200万円未満
3人世帯	220.0	1.16	255.8	～250万円未満
4人世帯	254.0	1.16	295.3	～300万円未満
5人世帯	284.0	1.16	330.2	～350万円未満
6人世帯	311.1	1.22	379.0	～400万円未満
7人世帯	336.0	1.22	409.4	
8人世帯	359.2	1.22	437.7	

・(e)=(d)*(c)。 (d)は「令和4年国民生活基礎調査」より引用

※1 世帯人員数は、問3（お子さんと同居し、生計を同一にしている家族の構成と人数）から算出した。

※2 「貧困線(d)」の金額が、最も近い「平均可処分所得金額(b)」の「係数(c)」を採用した。

※3 問40（令和4年の世帯年収）の選択肢は金額に幅があるため、その金額の中間値にて、「対応する世帯収入(e)の金額」が最も近い区分をもって、世帯人数に応じた困窮層該当年収を定めた。

2 家計のひっ迫

問42（過去1年間に経済的な理由により、支払えなかった経験、買えなかった経験の有無）において、下記の5項目のうち2つ以上「よくあった」「ときどきあった」と回答している場合、家計のひっ迫があると判断した。

- a) 家族が必要な食料が買えなかったこと
- b) 家族が必要な衣料が買えなかったこと
- c) 電気、ガス、水道の未払い
- d) 電話代（携帯電話含む）の未払い
- e) 家賃（又は住宅ローン）の滞納

3 子どもの所有物や体験の欠如

問31（宛名のお子さんに以下のものを与えていますか）の下記の3項目において「経済的に持てない」、もしくは、問32（宛名のお子さんに以下のことをしていますか）の下記16項目において「経済的に持てない」と回答した項目が合わせて3つ以上あった場合、子どもの所有物や体験が欠如していると判断した。

問31. あなたのご家庭では、宛名のお子さんに以下のものを与えていますか。

- a) 子どもの本（学校の教科書やマンガを除く）
- b) 子ども部屋（きょうだいと一緒に使っている場合も含む）
- h) お子さんの友だちの多くが持っているもの（遊び道具・洋服等）

問32. あなたのご家庭では、宛名のお子さんに以下のことをしていますか。

- a) 毎月おこづかいを渡す
- b) 季節にあった服、足の大きさにあわせた靴を買う
- c) 毎年靴を買う

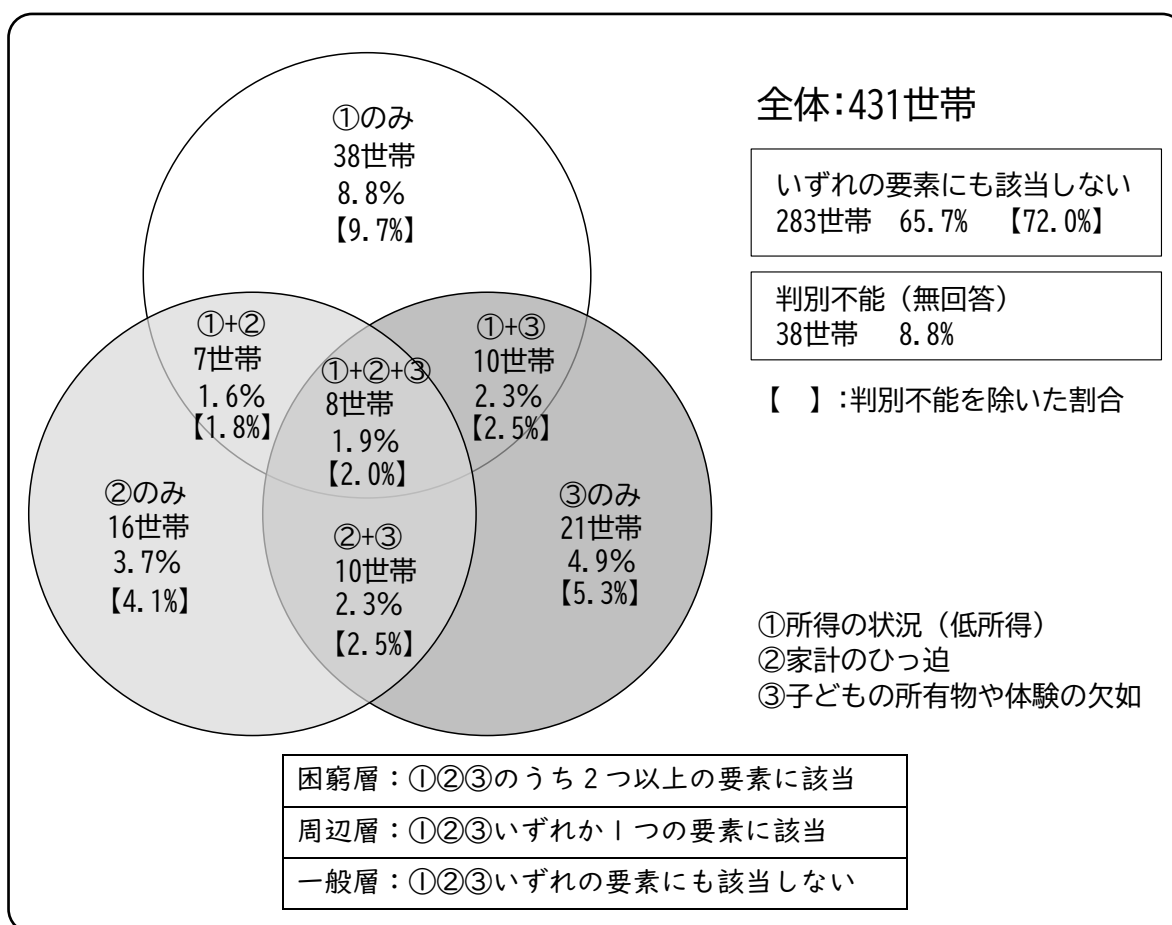
- e) 有料の習い事（学習塾を除く）に通わせる
- f) お誕生日のお祝いをする
- g) 1年に1回くらい家族旅行に行く
- h) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる
- i) 医者に行く（医療機関での健診を含む）
- j) 歯医者に行く（歯医者での健診を含む）
- l) 博物館・科学館・美術館などに行く
- m) スポーツ観戦や劇場に行く
- n) キャンプやバーベキューに行く
- o) 海水浴に行く
- p) 遊園地やテーマパークに行く
- q) デパートやショッピングモールに行く
- r) 映画に行く

4 生活困難度

要素①～③において2つ以上の要素に該当した場合を「困窮層」、いずれか1つの要素に該当した場合を「周辺層」、いずれの要素にも該当しない場合を「一般層」と区分した。なお、いずれかの要素を算出するための項目に回答していない場合は「無回答」とした。

集計の結果、困窮層は8.1%、周辺層は17.4%、一般層は65.7%となった。

図表 3 生活困難度

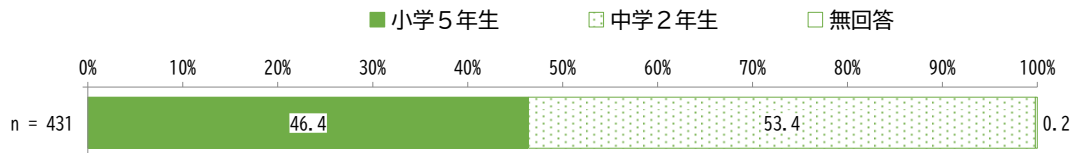


2. 回答者や家族の属性

1 学年

問7 宛名のお子さんの学年を教えてください。

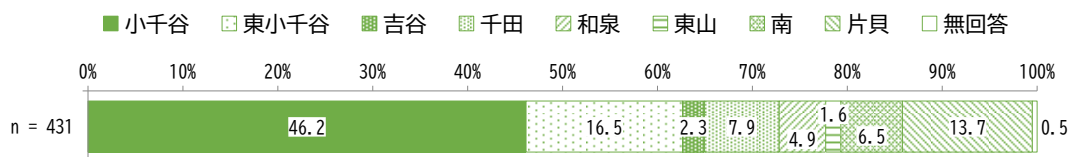
図表 4 学年



2 小学校区

問2 お住まいの小学校区はどちらですか。

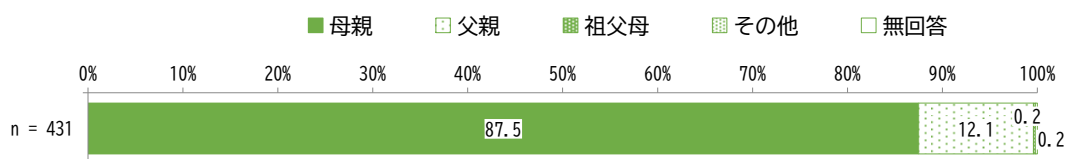
図表 5 小学校区



3 調査票の回答者

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

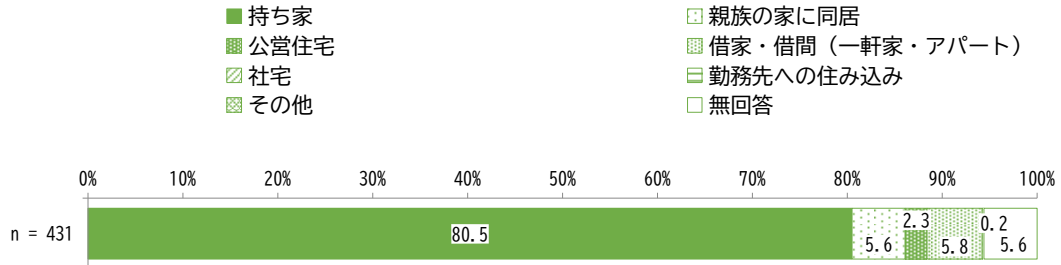
図表 6 調査票の回答者



4 現在の住居

問5 あなたの現在の住居の状況について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

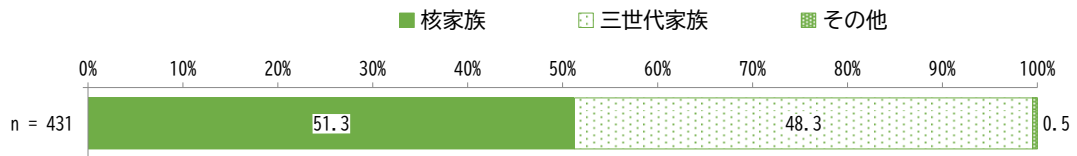
図表7 現在の住居



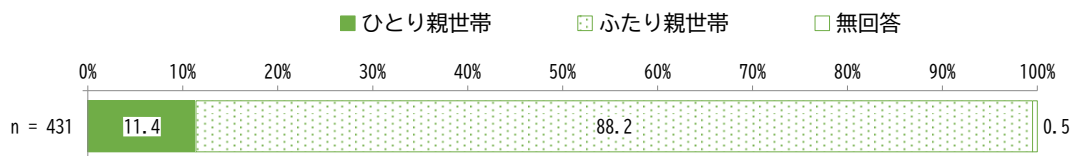
5 家族

問3 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。

図表8 家族類型



図表9 世帯類型

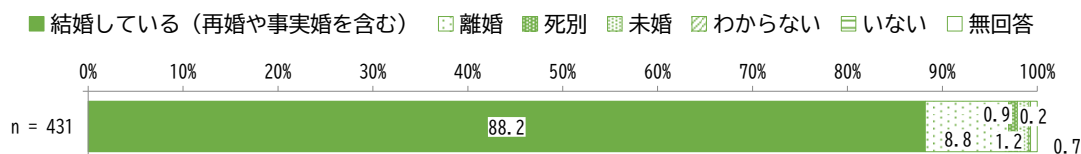


6 親の婚姻状況、養育費

問4 宛名のお子さんと同居し、生計を共にしている親の婚姻状況を教えてください。
(あてはまるもの1つに○)

➤ 「結婚している」が88.2%で最も多く、次いで「離婚」が8.8%となっている。

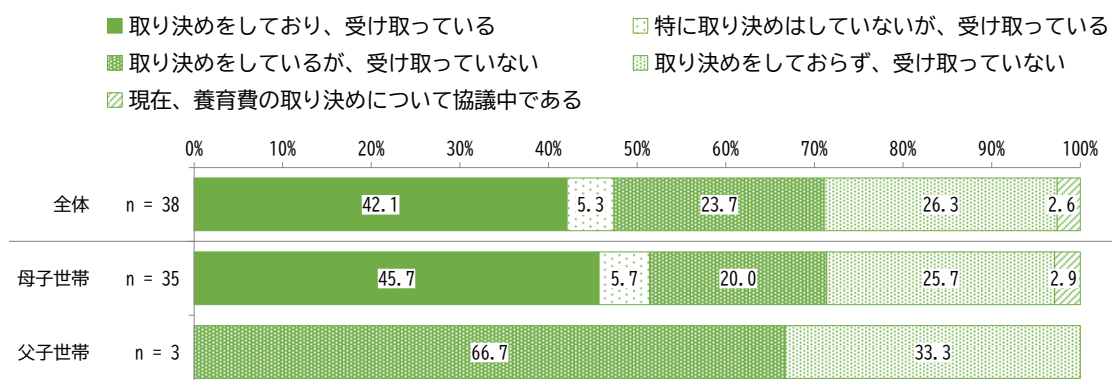
図表 10 親の婚姻状況



問4.1 （「離婚」と回答した人のみ）離婚相手とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。（あてはまるもの1つに○）

➤ 「取り決めをしており、受け取っている」が42.1%で最も多く、次いで「取り決めをしておらず、受け取っていない」が26.3%、「取り決めをしているが、受け取っていない」が23.7%となっている。

図表 11 養育費の受け取り

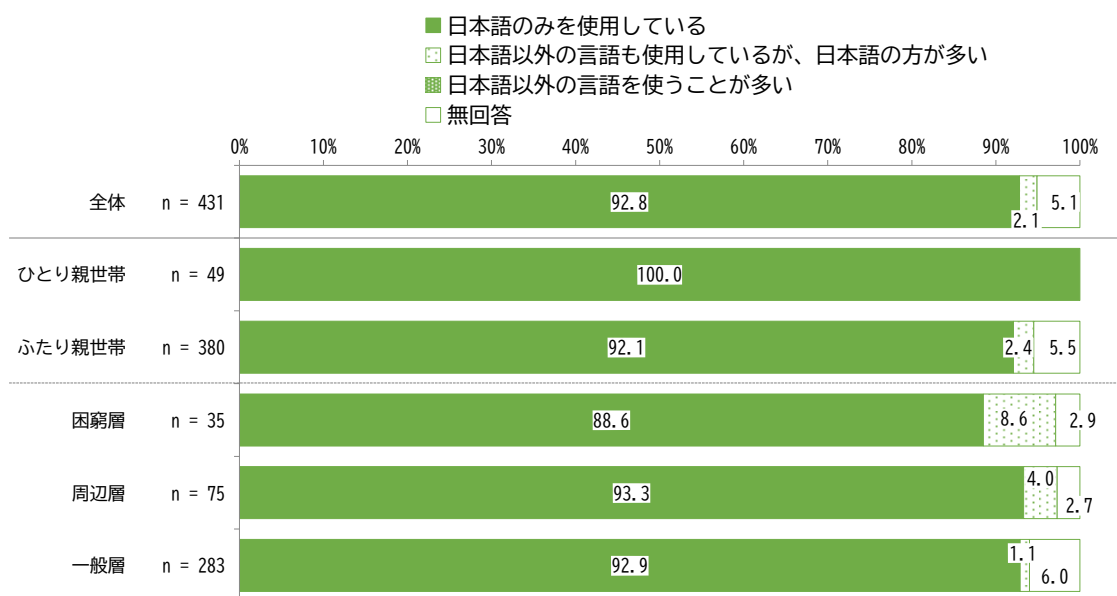


7. 日本語以外の言語の使用

問6 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。
(あてはまるもの1つに○)

- 「日本語のみを使用している」が 92.8%、「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」が 2.1%となっている。
- 「日本語以外の言語を使うことが多い」は 1 人もいなかった。

図表 12 日本語以外の言語の使用



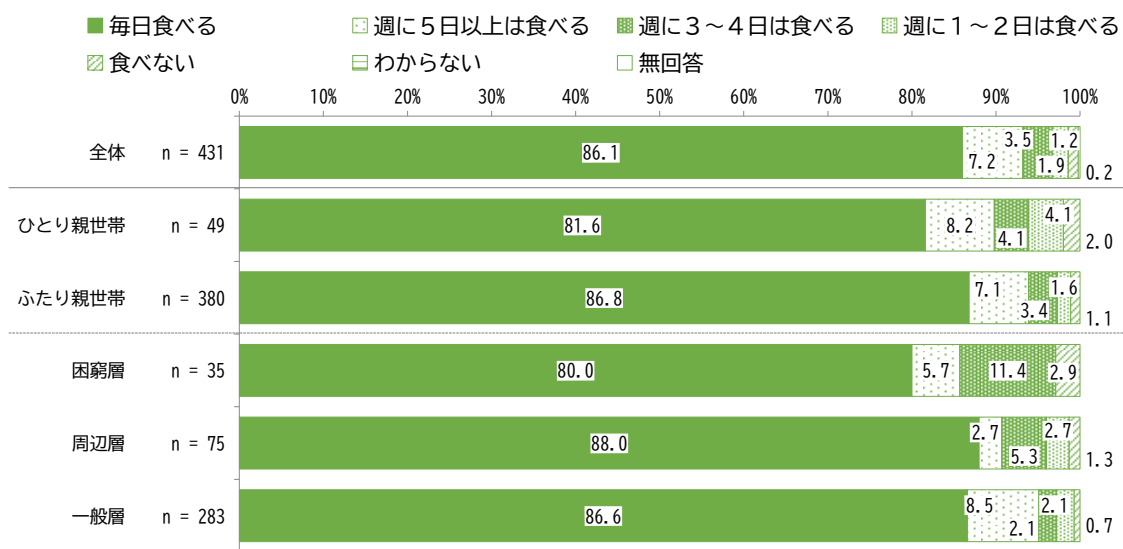
3. 宛名のお子さんの生活状況

1 朝食を食べる頻度

問8 宛名のお子さんは、1週間に朝食をどれくらい食べていますか。
(あてはまるもの1つに○)

➤ 「毎日食べる」が86.1%で最も多く、次いで「週に5日以上は食べる」が7.2%、「週に3~4日は食べる」が3.5%となっている。

図表 13 朝食を食べる頻度



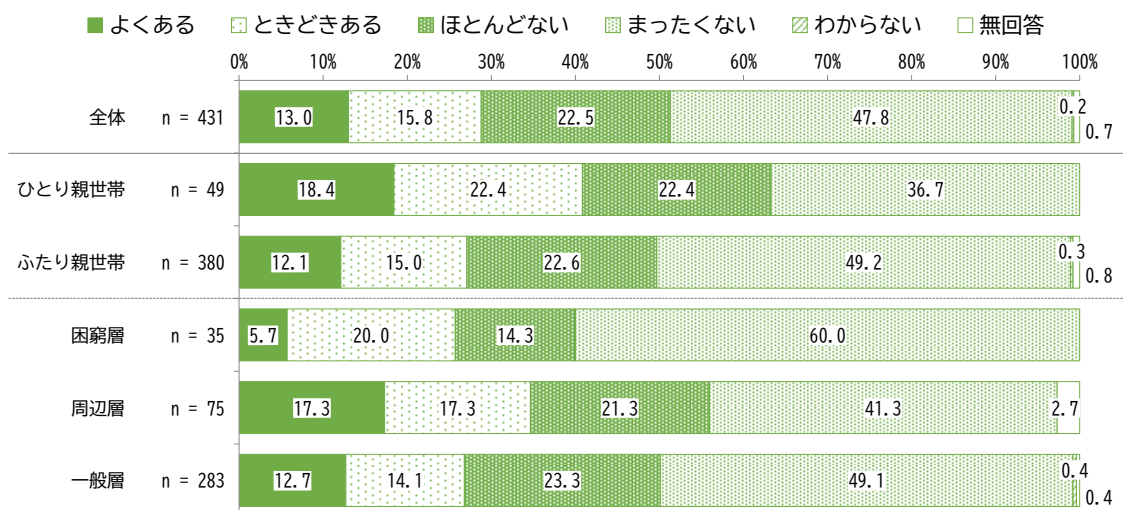
2 朝食、夕食を一人で食べる頻度

問9 普段、宛名のお子さんだけで朝食、夕食を食べることがありますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

(1) 朝食

➤ 「まったくない」が47.8%で最も多く、次いで「ほとんどない」が22.5%、「ときどきある」が15.8%となっている。

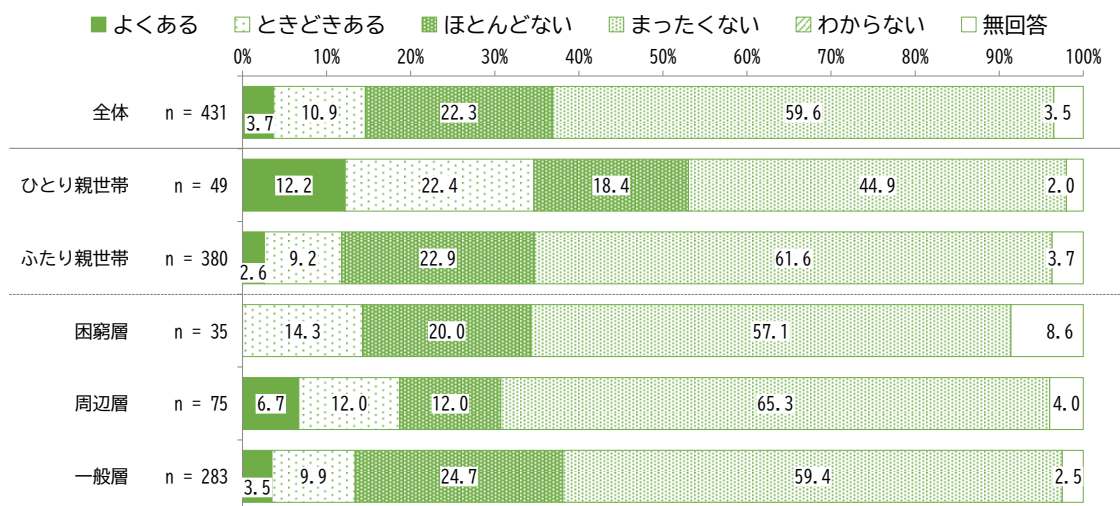
図表 14 朝食を一人で食べる頻度



(2) 夕食

➤ 「まったくない」が 59.6%で最も多く、次いで「ほとんどない」が 22.3%、「ときどきある」が 10.9%となっている。

図表 15 夕食を一人で食べる頻度

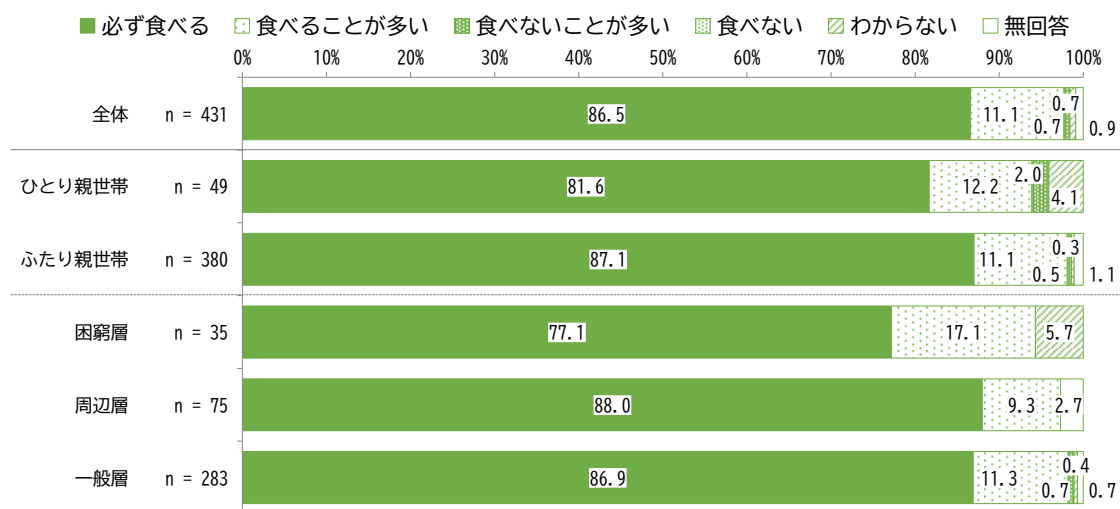


3 休日や長期休みの日に昼食を食べる頻度

問 10 宛名のお子さんは、休日や長期休みの日に昼食を食べていますか。
(あてはまるもの1つに○)

➤ 「必ず食べる」が 86.5%で最も多く、次いで「食べることが多い」が 11.1%、「食べないことが多い」「わからない」が 0.7%となっている。

図表 16 休日や長期休みの日に昼食を食べる頻度

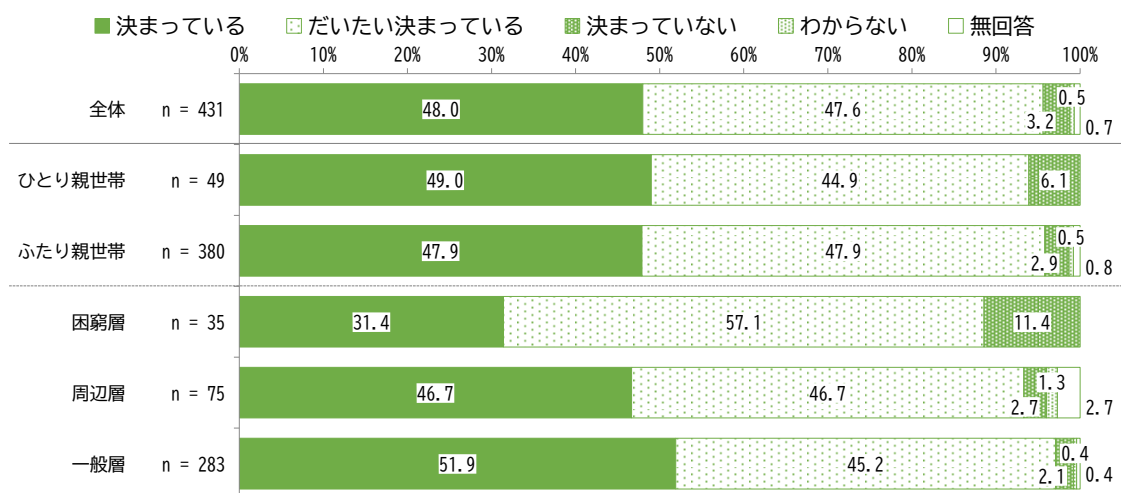


4 起床時間

問 11 宛名のお子さんは、平日（月～金）の起床時間は決まっていますか。
（あてはまるもの1つに○）

- 「決まっている」が48.0%、「だいたい決まっている」が47.6%となっている。
- 困窮層では「決まっている」が31.4%、「だいたい決まっている」が57.1%となっている。

図表 17 起床時間

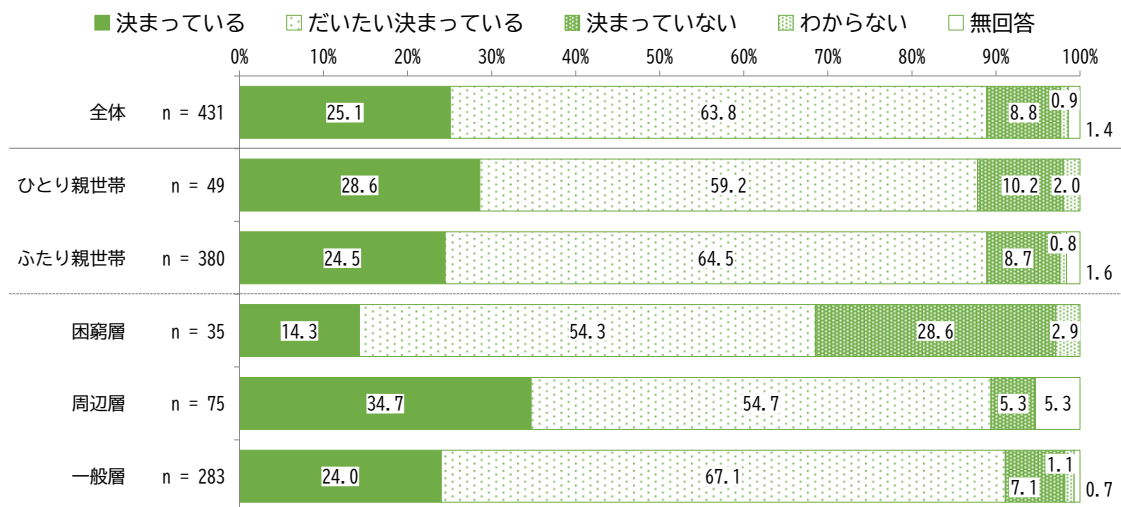


5 就寝時間

問 11 宛名のお子さんは、平日（月～金）の就寝時間は決まっていますか。
（あてはまるもの1つに○）

- 「決まっている」が25.1%、「だいたい決まっている」が63.8%となっている。
- 困窮層では「決まっている」が14.3%、「だいたい決まっている」が54.3%となっている。

図表 18 就寝時間

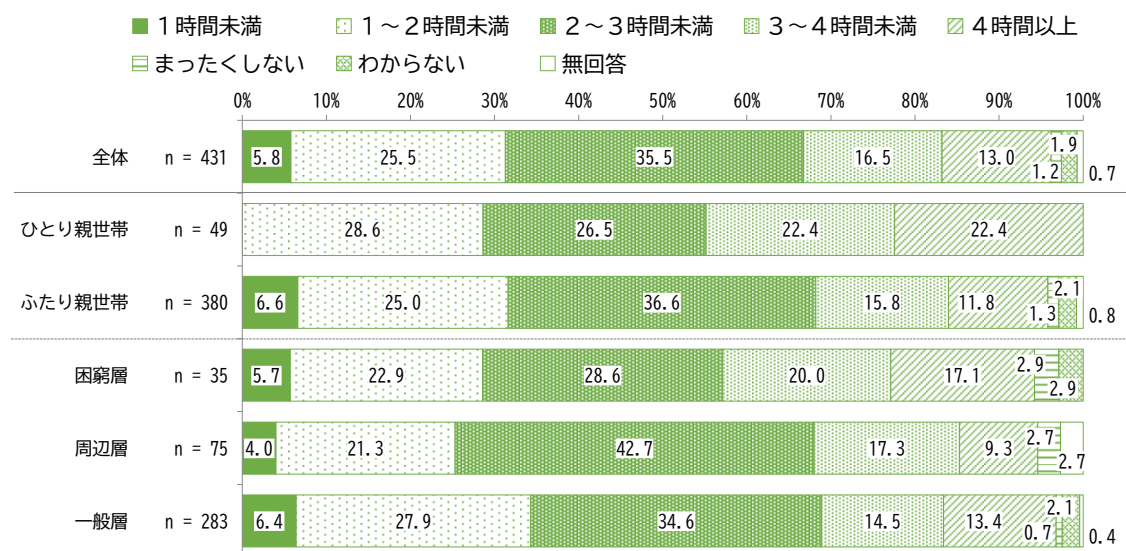


6 ゲームやスマートフォンの利用時間

問 12 宛名のお子さんが家でゲームやスマートフォンを利用する時間は1日でどれくらいですか。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「2～3時間未満」が35.5%で最も多く、次いで「1～2時間未満」が25.5%、「3～4時間未満」が16.5%となっている。

図表 19 ゲームやスマートフォンの利用時間



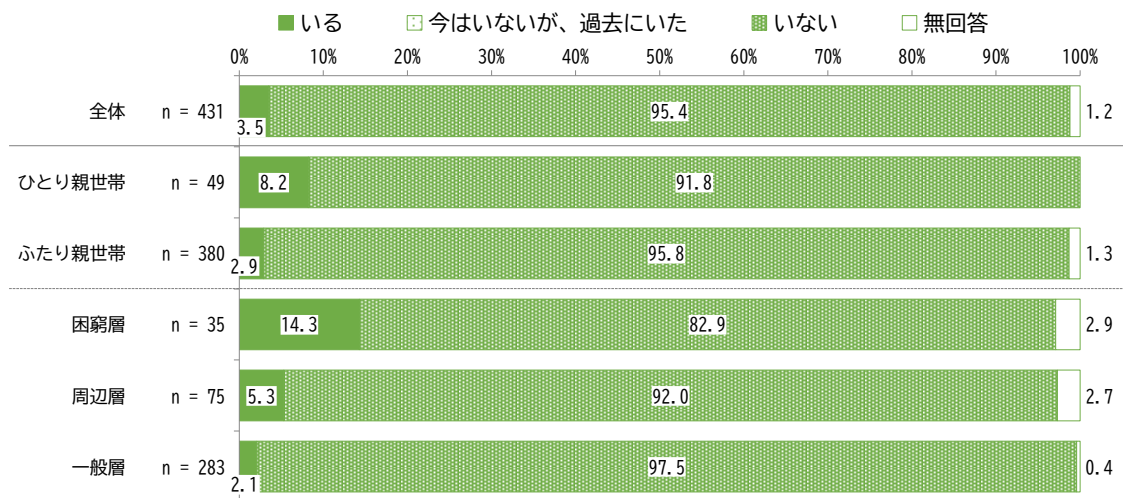
4. 家族のお世話

1 家事や家族のお世話

問 13 家族の中に宛名のお子さんがお世話をしている人はいますか。(ここでの「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族のお世話などをすることです。)
(あてはまるもの1つに○)

➤ 「いない」が95.4%、「いる」が3.5%となっている。

図表 20 家事や家族のお世話



2 お世話を必要とする方

問 13-1 (お世話をしている家族が「いる」と回答した人のみ) お世話を必要としている方を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

➤ 「母親」「祖母」が40.0%で最も多く、次いで「父親」「妹」が26.7%、「祖父」「弟」が13.3%となっている。

図表 21 お世話を必要とする方

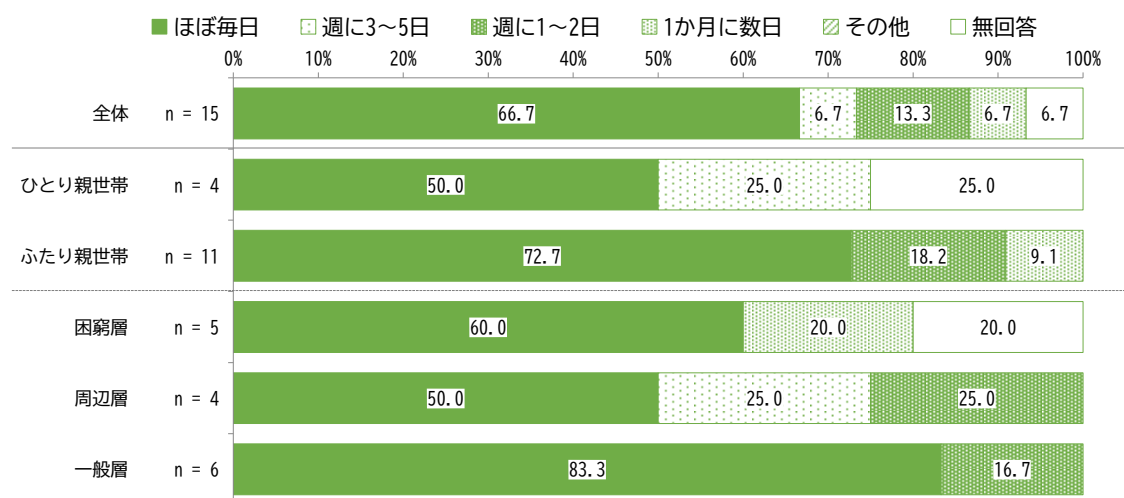
	調査数	母親	父親	祖母	祖父	兄	姉	弟	妹	その他の方	無回答
全体	15	40.0	26.7	40.0	13.3	6.7	6.7	13.3	26.7	-	6.7
ひとり親世帯	4	25.0	-	50.0	25.0	25.0	-	25.0	50.0	-	-
ふたり親世帯	11	45.5	36.4	36.4	9.1	-	9.1	9.1	18.2	-	1.0
困窮層	5	20.0	-	40.0	20.0	-	-	-	40.0	-	20.0
周辺層	4	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-	-
一般層	6	50.0	33.3	33.3	-	-	16.7	16.7	16.7	-	-

3 お世話をする日数

問 13-2 (お世話をしている家族が「いる」と回答した人のみ) 宛名のお子さんはどれくらいお世話をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「ほぼ毎日」が66.7%、「週に1~2日」が13.3%となっている。

図表 22 お世話をする日数

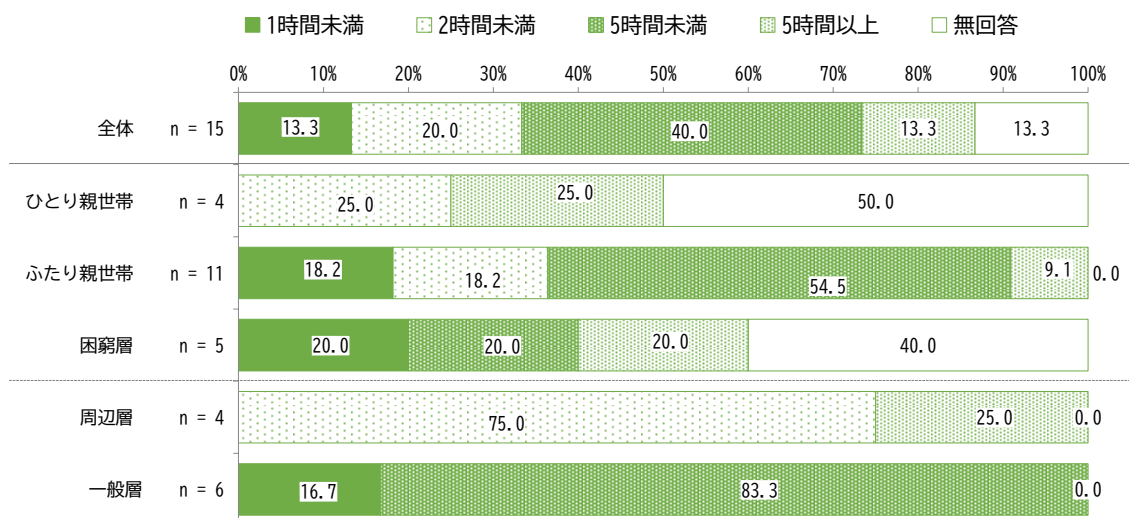


4 お世話をする1日の時間

問 13-3 (お世話をしている家族が「いる」と回答した人のみ) 宛名のお子さんは平日何時間くらいお世話をしていますか。

➤ 「5時間未満」が40.0%、「2時間未満」が20.0%となっている。

図表 23 お世話をする1日の時間



5 お世話の種類

問 13-4 (お世話をしている家族が「いる」と回答した人のみ) 宛名のお子さんはどのようなお世話をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

➤ 「話し相手になって話を聞く」が 53.3%で最も多く、次いで「家事(食事の準備やそうじ、洗たく)」が40.0%、「きょうだいのお世話や送り迎え」が33.3%となっている。

図表 24 お世話の種類

	調査数	を話し相手になって話を聞く	家事(食事の準備やそうじ、洗たく)	きょうだいのお世話や送り迎え	話入浴やトイレのお世話	買い物や散歩に一緒に	見守り	病院と一緒にいく	な通訳(日本語や手話)	お金の管理	薬の管理	その他	無回答
全体	15	53.3	40.0	33.3	20.0	20.0	13.3	-	-	-	-	-	6.7
ひとり親世帯	4	50.0	25.0	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	25.0
ふたり親世帯	11	54.5	45.5	27.3	18.2	9.1	18.2	-	-	-	-	-	-
困窮層	5	60.0	-	40.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0
周辺層	4	50.0	75.0	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
一般層	6	50.0	50.0	33.3	33.3	-	16.7	-	-	-	-	-	-

6 お世話をすることで経験したこと

問 13-5 (お世話をしている家族が「いる」と回答した人のみ) 宛名のお子さんは、お世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

➤ 「特にない」が 93.3%で最も多く、次いで「宿題など勉強をする時間がない」「自分の時間が取れない」が6.7%となっている。

図表 25 お世話することで経験したこと

	調査数	宿題など勉強をする時間がない	自分の時間が取れない	学校を休んでしまう	遅刻や早退をしてしまう	眠る時間が足りない	友達と遊ぶことができない	習い事ができない	その他	特にない
全体	15	6.7	6.7	-	-	-	-	-	-	93.3
ひとり親世帯	4	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	75.0
ふたり親世帯	11	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
困窮層	5	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	80.0
周辺層	4	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
一般層	6	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

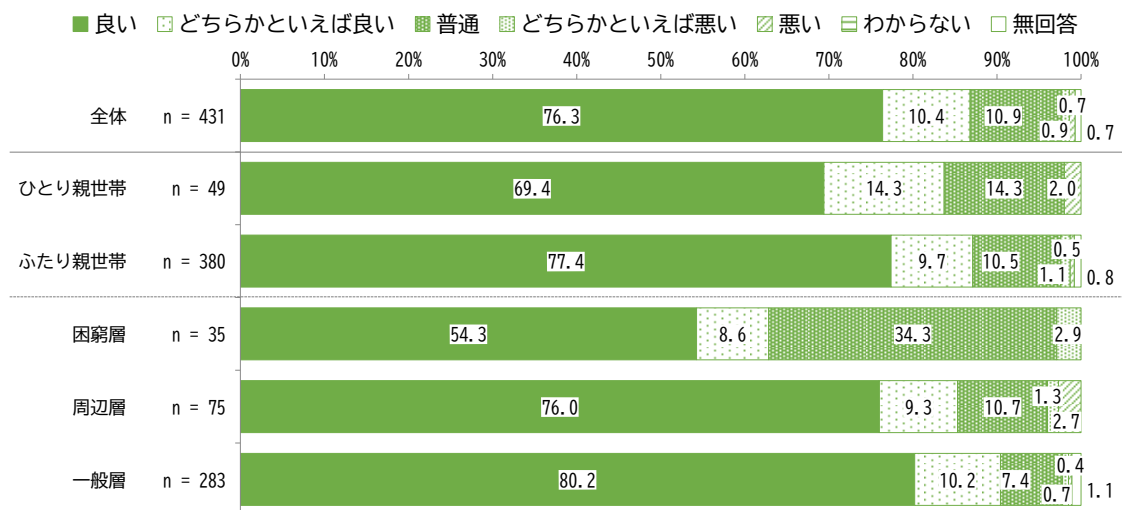
5. 宛名のお子さんの健康

1 健康状態

問 14 宛名のお子さんの健康状態について教えてください。
 (あてはまるものを1つに○)

- 「良い」が76.3%で最も多く、次いで「普通」が10.9%、「どちらかといえば良い」が10.4%となっている。
- 困窮層では、「良い」が54.3%、「どちらかといえば良い」が8.6%となっている。

図表 26 健康状態

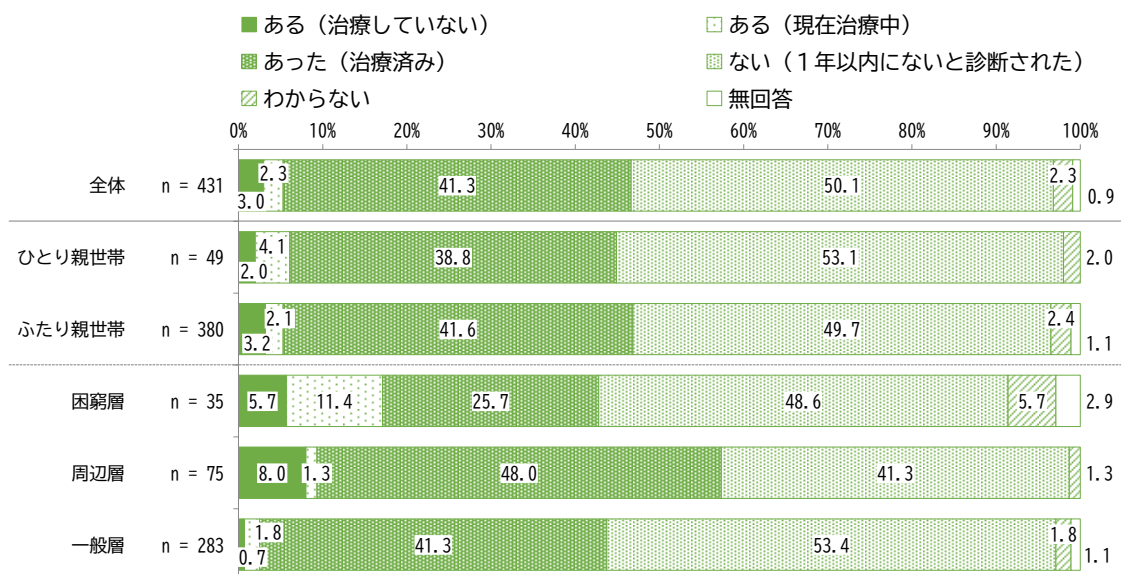


2 虫歯の有無

問 15 宛名のお子さんには現在、むし歯がありますか、または過去にむし歯がありましたか。(あてはまるものを1つに○)

➤ 「ない(1年以内にないと診断された)」が 50.1%で最も多く、次いで「あった(治療済み)」が 41.3%、「ある(治療していない)」が 3.0%となっている。

図表 27 虫歯の有無



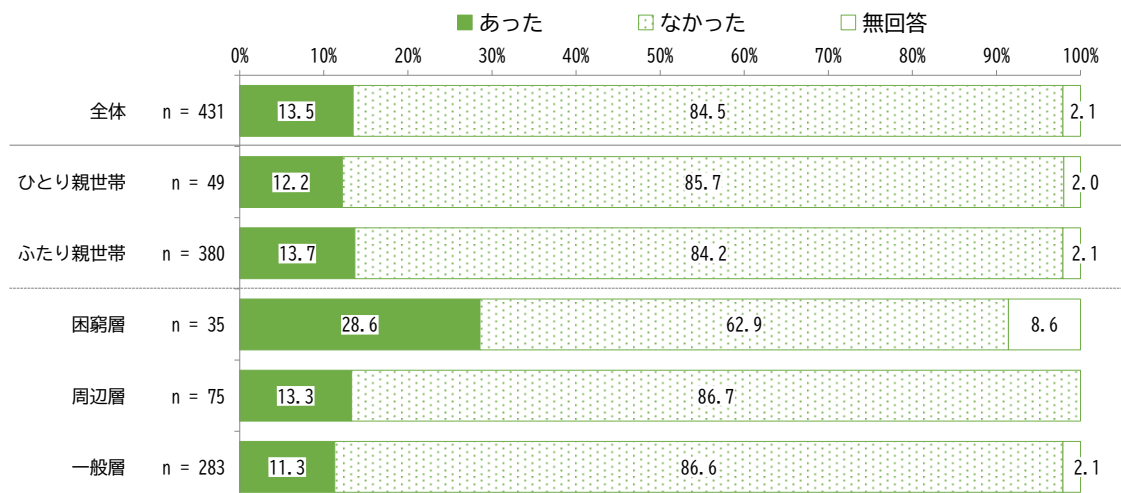
3 医療機関での受診

問 16 過去1年間に、宛名のお子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまるものを1つに○)

➤ 「なかった」が 84.5%、「あった」が 13.5%となっている。

➤ 困窮層では、「あった」が 28.6%となっている。

図表 28 医療機関での受診

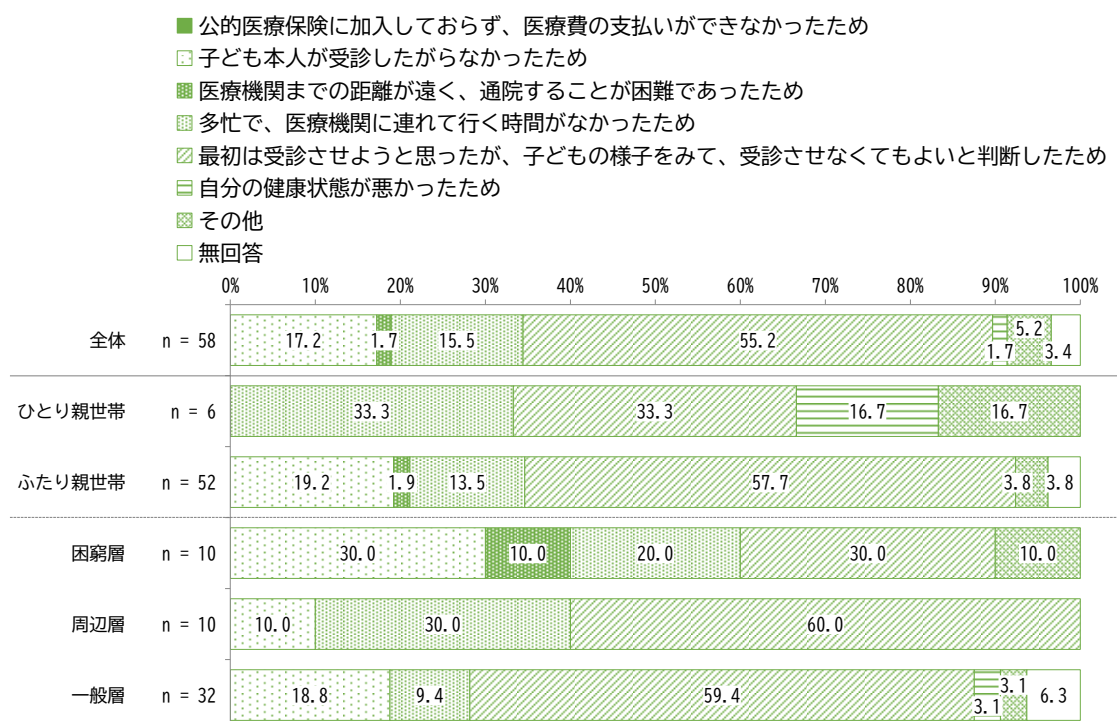


4 受診させなかった理由

問 16-1 (受診させなかったことが「あった」と回答した人のみ) 受診させなかった理由は、何ですか。(もっとも近いもの1つに○)

- ▶ 「最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」が55.2%で最も多く、次いで「子ども本人が受診しなかったため」が17.2%、「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が15.5%となっている。
- ▶ 「公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため」は1人もいなかった。

図表 29 受診させなかった理由



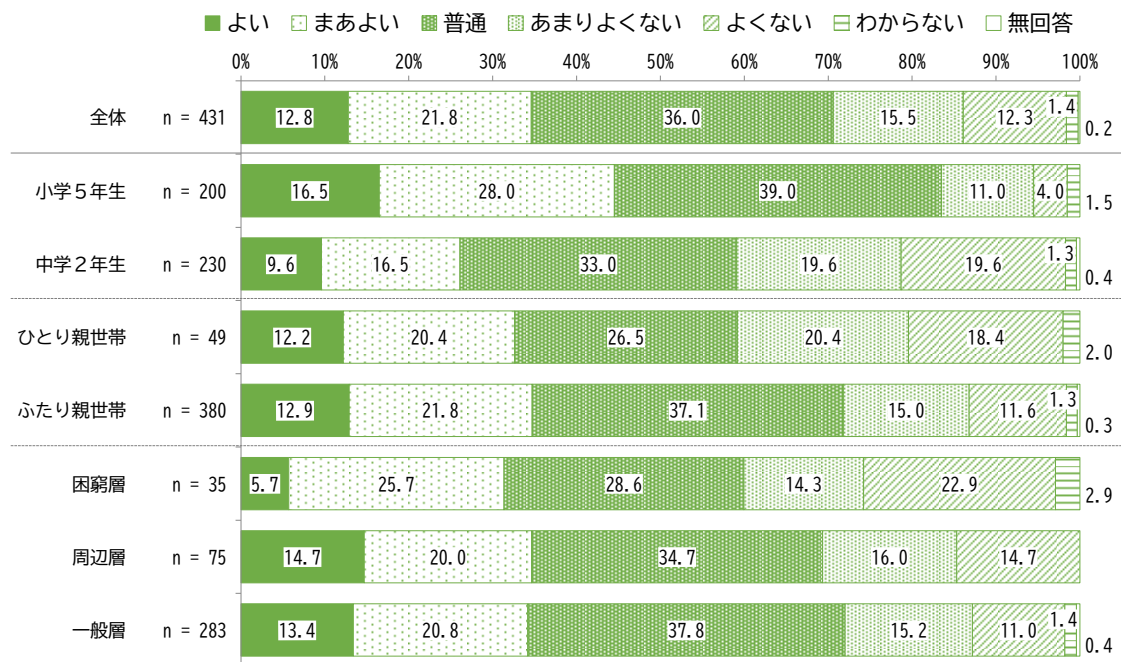
6. お子さんの学習状況

1 学校の成績

問 17 宛名のお子さんの学校の成績はいかがですか。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「普通」が 36.0%で最も多く、次いで「まあよい」が 21.8%、「あまりよくない」が 15.5%となっている。

図表 30 学校の成績



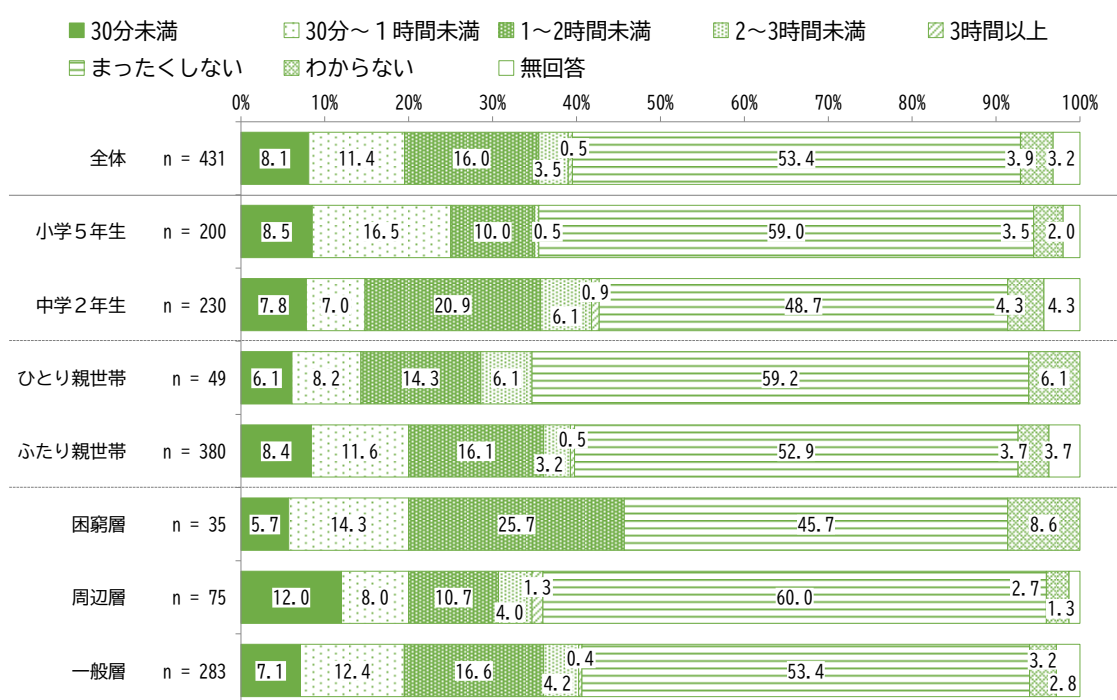
2 塾などでの勉強時間

問 18 宛名のお子さんは、平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしていますか。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

(1) 塾など自宅以外

▶ 「まったくしない」が 53.4%で最も多く、次いで「1～2 時間未満」が 16.0%、「30 分～1時間未満」が 11.4%となっている。

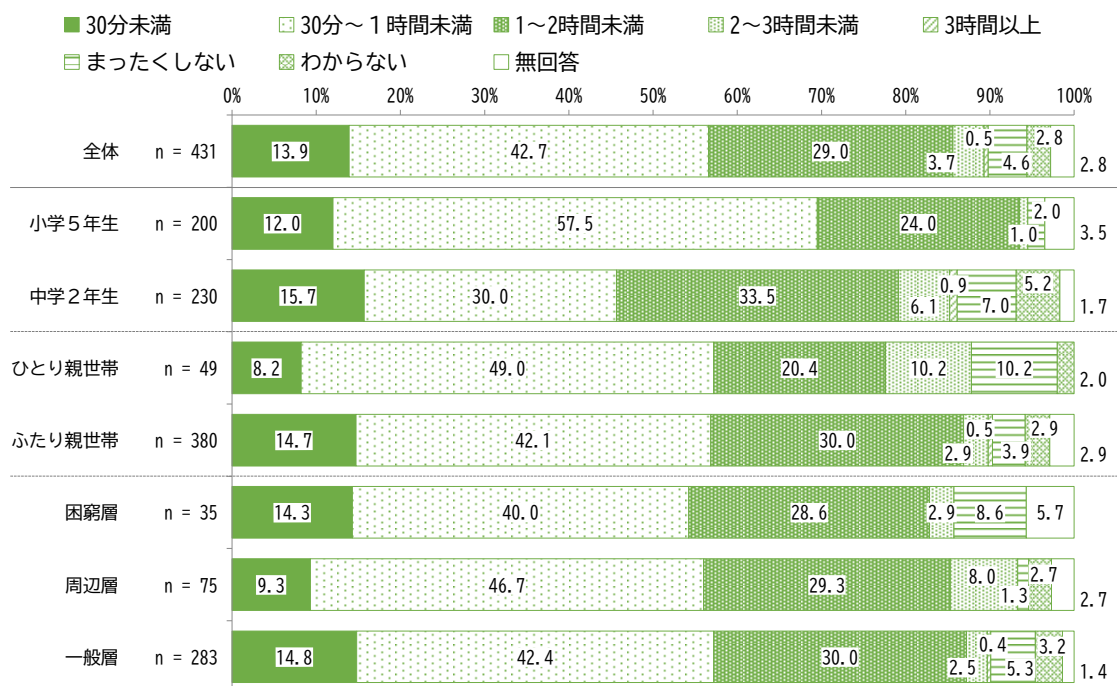
図表 31 塾などでの勉強時間



(2) 自宅

➤ 「30分～1時間未満」が42.7%で最も多く、次いで「1～2時間未満」が29.0%、「30分未満」が13.9%となっている。

図表 32 自宅での勉強時間

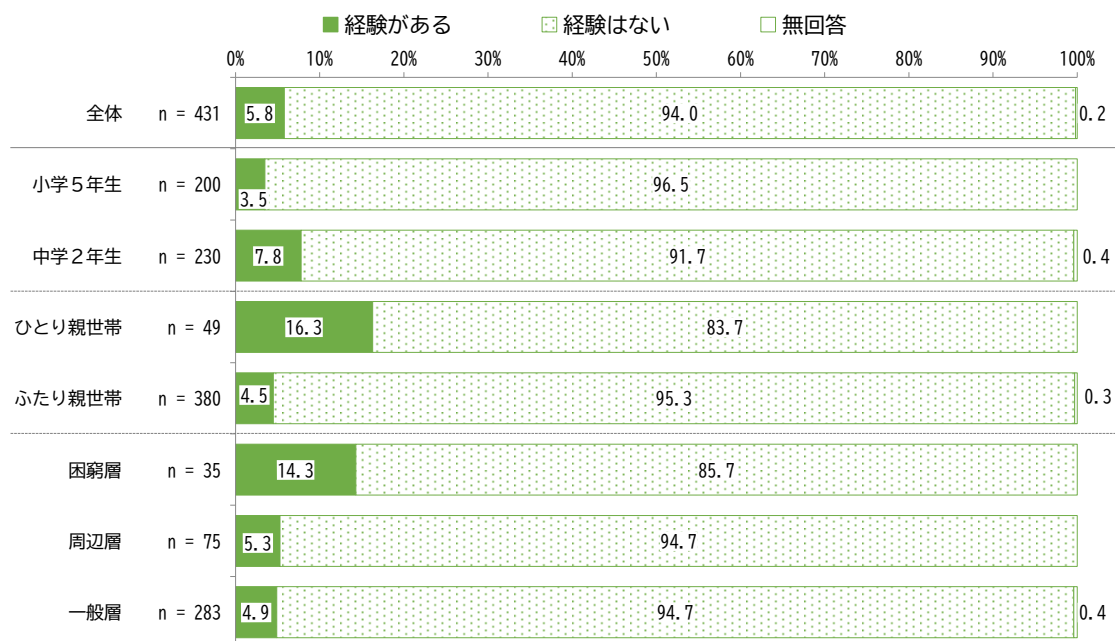


3 不登校の経験

問 19 宛名のお子さんは学校に長期間行けなかった（不登校）経験はありますか。
（あてはまるもの1つに○）

- 「経験はない」が94.0%、「経験がある」が5.8%となっている。
- 「経験がある」の割合は、ひとり親世帯で16.3%、困窮層で14.3%となっている。

図表 33 不登校の経験



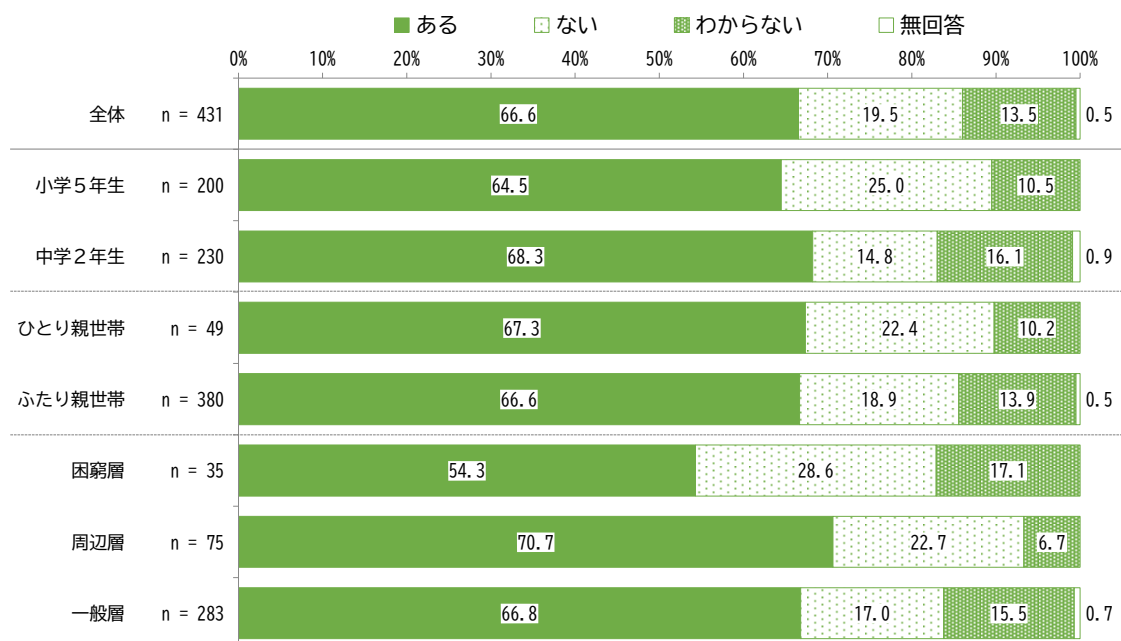
4 熱中していること、頑張っていること

問 20 宛名のお子さんは、何か熱中していること、頑張っていることはありますか。
(あてはまるもの1つに○)

➤ 「ある」が66.6%、「ない」が19.5%となっている。

➤ 困窮層では、「ある」が54.3%となっている。

図表 34 熱中していること、頑張っていること



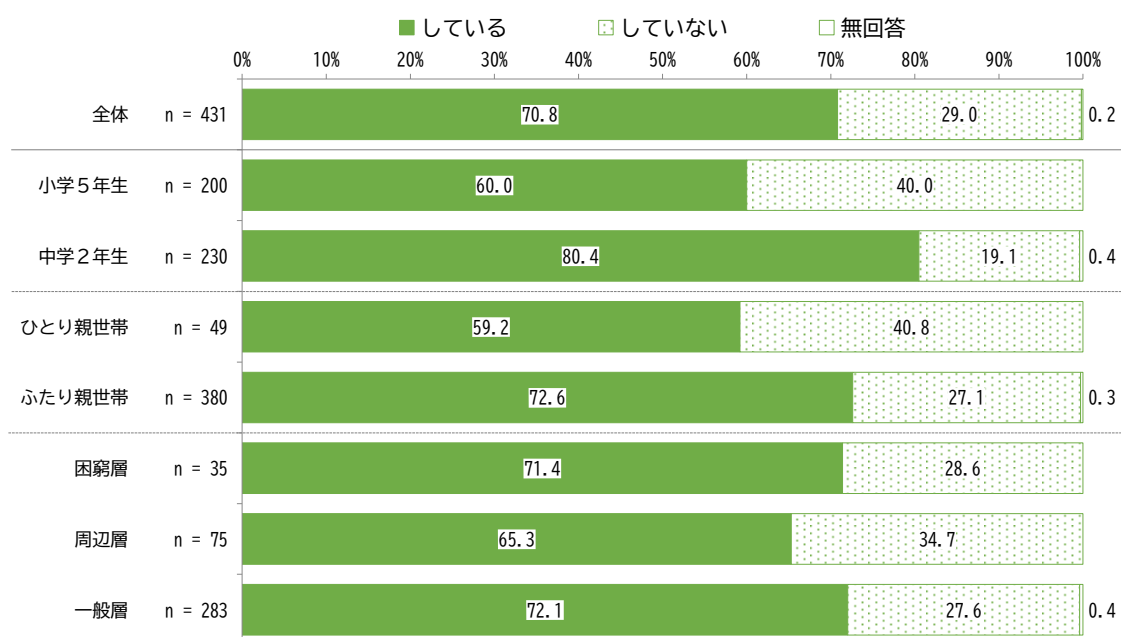
5 部活動やクラブ活動

(1) 部活動やクラブ活動の実施

問 21 宛名のお子さんは、学校の部活動・クラブ活動、または地域のクラブ活動をしていますか。また、している場合には、具体的な活動の種類をすべて記入してください。(あてはまるもの1つに○)

- 「している」が70.8%、「していない」が29.0%となっている。
- ひとり親世帯では、「している」が59.2%となっている。

図表 35 部活動やクラブ活動の実施



(2) 部活動クラブ活動をしていない理由

問 21-1 (部活動やクラブ活動を「していない」と回答した人のみ) していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

▶ 「本人がやりたがらない」が 74.4%、「送迎等の負担がある」が 26.4%となっている。

図表 36 部活動やクラブ活動をしていない理由

	調査数	本人がやりたがらない	送迎等の負担がある	時間に余裕がない	お金がかかる	その他	無回答
全体	125	74.4	26.4	15.2	14.4	12.8	0.8
小学5年生	80	75.0	36.3	17.5	17.5	10.0	1.3
中学2年生	44	72.7	9.1	11.4	9.1	18.2	-
ひとり親世帯	20	80.0	25.0	20.0	15.0	5.0	-
ふたり親世帯	103	72.8	27.2	13.6	14.6	14.6	1.0
困窮層	10	80.0	10.0	-	-	20.0	-
周辺層	26	80.8	34.6	23.1	30.8	3.8	-

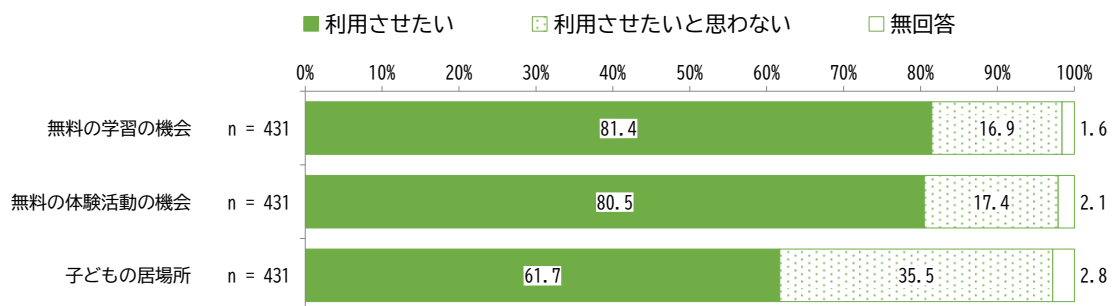
7. 子育ての状況

1 子どもが利用できる居場所の利用意向

問 22 あなたは、無料の学習・体験活動の機会や子どもが利用できる居場所（低額での食事提供や地域交流の場）があった場合、宛名のお子さんに利用させたいと思いますか。（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

➤ 「利用させたい」の割合は、「無料の学習の機会」が 81.4%、「無料の体験活動の機会」が 80.5%、「子どもの居場所」が 61.7%となっている。

図表 37 子どもが利用できる居場所の利用意向



2 教育費で負担に感じるもの

問 23 宛名のお子さんの教育費で負担に感じるものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

➤ 「制服・靴・鞆など身の回りのもの」が 50.1%で最も多く、次いで「学習塾や習い事など学校以外の教育費」が 48.7%、「給食費・学級費・教材費」が 24.8%となっている。

図表 38 教育費で負担に感じるもの

	調査数	身の回り・靴・鞆など	学校学習以外の習い事など	学費・塾外費	給食費・学級費・教材費	部活動などの費用	立修学旅行などの積み	特に負担は感じない	無回答
全体	431	50.1	48.7	24.8	17.2	9.0	22.3	0.7	
ひとり親世帯	49	67.3	51.0	42.9	18.4	18.4	14.3	-	
ふたり親世帯	380	47.9	48.4	22.6	17.1	7.9	23.4	0.8	
困窮層	35	74.3	48.6	37.1	25.7	28.6	14.3	-	
周辺層	75	61.3	49.3	38.7	22.7	13.3	16.0	1.3	
一般層	283	43.8	48.8	18.7	13.8	4.6	25.4	0.7	

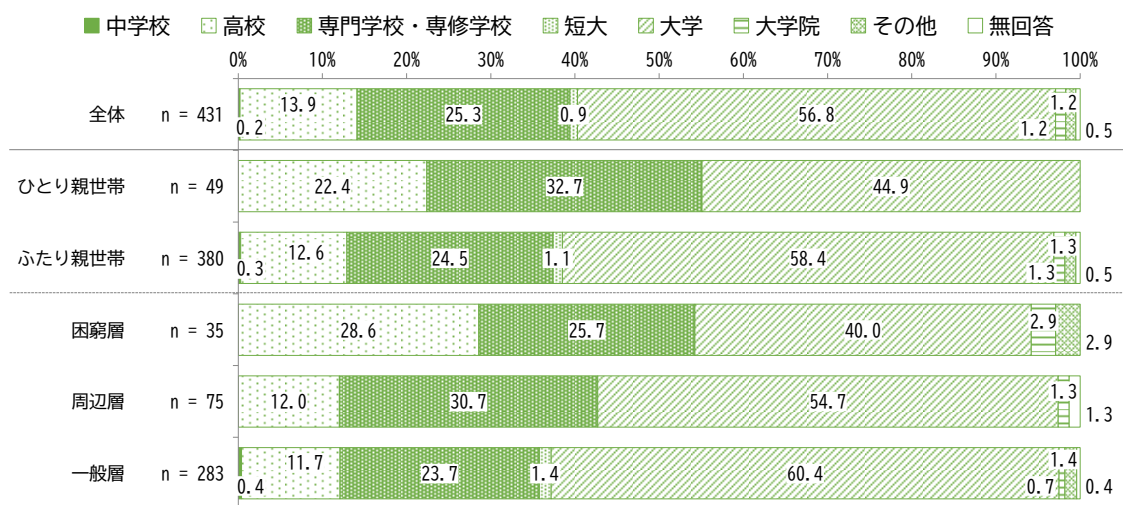
3 将来の進学

(1) 理想

問 24 宛名のお子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの
1つに○)

➤ 「大学」が56.8%で最も多く、次いで「専門学校・専修学校」が25.3%、「高校」が13.9%となっている。

図表 39 将来の進学(理想)



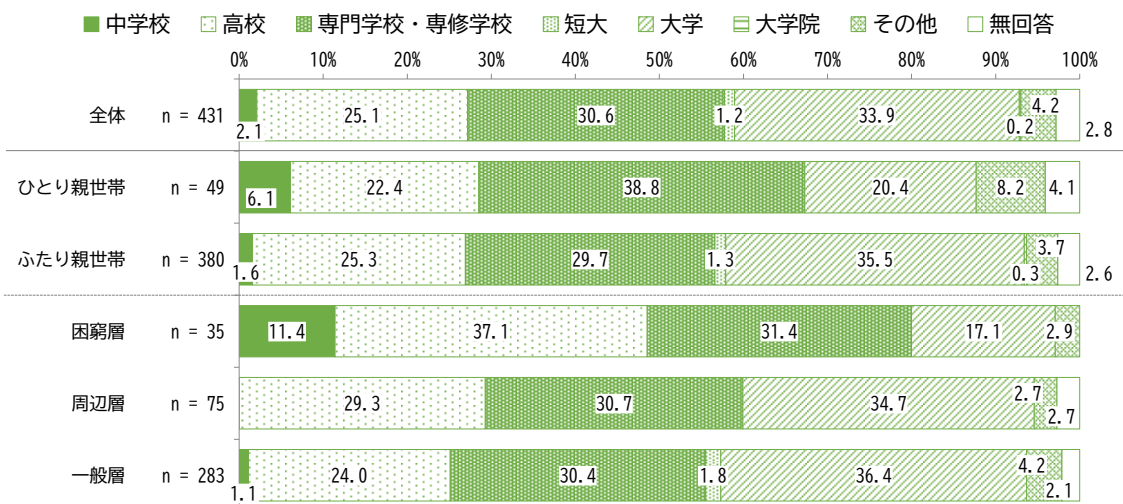
(2) 現実

問 24 宛名のお子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの
1つに○)

➤ 「大学」が33.9%で最も多く、次いで「専門学校・専修学校」が30.6%、「高校」が25.1%となっている。

➤ 困窮層では「中学校」「高校」で48.5%となっている。

図表 40 将来の進学(現実)

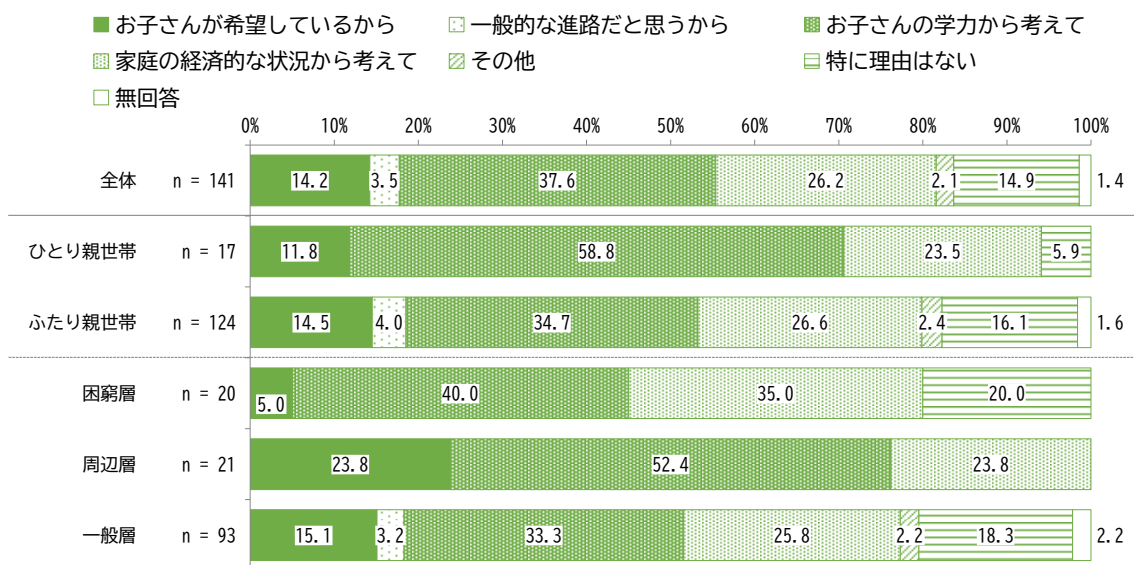


(3) 進学先が理想と現実で異なる理由

問 24-1 (理想と現実で異なる進学先を回答した人のみ) 異なる理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「お子さんの学力から考えて」が 37.6%で最も多く、次いで「家庭の経済的な状況から考えて」が 26.2%、「特に理由はない」が 14.9%となっている。

図表 41 進学先が理想と現実で異なる理由

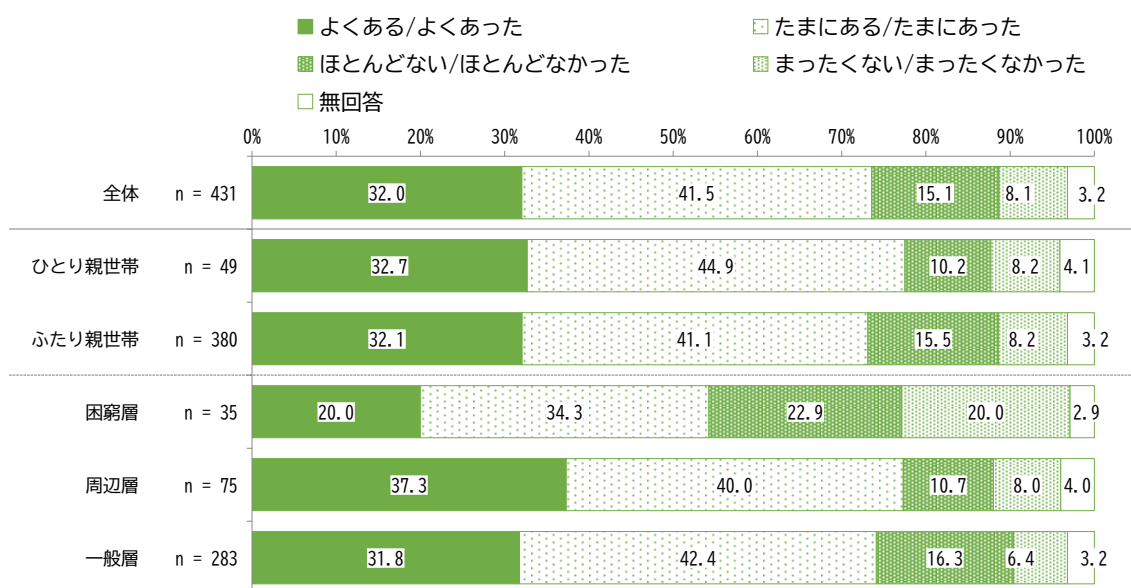


4 親からのサポート

問 25 あなたは、自身の親から子育てについてのサポートを受けることはありますか。
(もしくは、ありましたか) (あてはまるもの1つに○)

- ▶ 「たまにある/たまにあった」が41.5%、「よくある/よくあった」が32.0%となっている。
- ▶ 困窮層では「ほとんどない/ほとんどなかった」「まったくない/まったくなかった」を合わせると42.9%となっている。

図表 42 親からのサポート



5 子育ての情報入手方法

問 26 あなたは、子育てに関する情報をどのような方法で入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- ▶ 「インターネット(LINE など SNS も含む)」が 68.7%で最も多く、次いで「友人・知人」が 62.6%となっている。
- ▶ 困窮層では「インターネット(LINE など SNS も含む)」が 54.3%、「友人・知人」が 48.6%となっている。

図表 43 子育ての情報入手方法

	調査数	インターネット(LINE など SNS も含む)	友人・知人	園、学校などからの便り	市の広報紙	テレビ・ラジオ	家族	書籍・雑誌	新聞	公共機関にあるチラシ	その他	入手方法がわからない	特に情報収集していない	無回答
全体	431	68.7	62.6	53.6	38.3	36.0	35.7	15.8	11.8	9.7	1.2	0.5	4.6	0.5
ひとり親世帯	49	51.0	57.1	40.8	28.6	26.5	34.7	12.2	8.2	10.2	-	4.1	4.1	-
ふたり親世帯	380	71.1	63.4	55.3	39.5	37.1	35.8	16.3	12.4	9.5	1.3	-	4.7	0.5
困窮層	35	54.3	48.6	51.4	31.4	31.4	22.9	11.4	8.6	14.3	2.9	-	8.6	-
周辺層	75	56.0	53.3	46.7	36.0	33.3	38.7	17.3	6.7	16.0	-	2.7	2.7	1.3
一般層	283	73.9	67.1	56.2	39.6	38.2	37.8	16.6	14.1	7.4	1.4	-	4.9	0.4

6 悩んでいること

問 27 子育てや宛名のお子さんについて、悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ▶ 「子どもの進学や受験」が 38.3%で最も多く、次いで「子どもが勉強しない」が 29.0%、「子どもの教育費」が 26.5%となっている。
- ▶ 困窮層では「子どもの進学や受験」が 51.4%、「子どもが勉強しない」が 45.7%、「子どもの教育費」が 57.1%となっている。

図表 44 悩んでいること

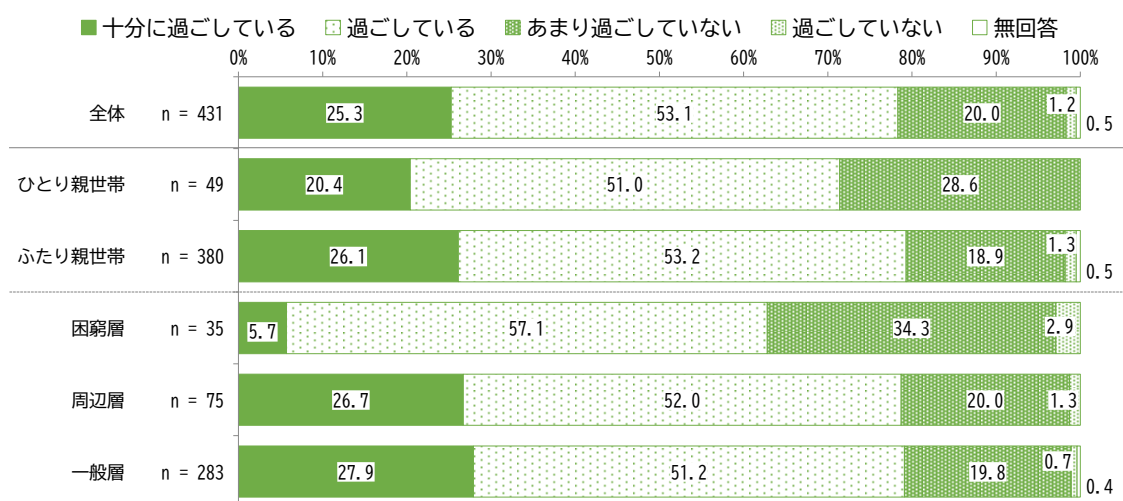
	調査数	子どもの進学や受験	子どもが勉強しない	子どもの教育費	整頓など	子どもに基本的な生活習慣が身につけていない(あいさつ、整理・片付けなど)	子どものしつけや教育に自信が持てない	子どもの友人関係	子どもの発育・発達や病気	子どもが何事に対しても消極的である	子どもの就職	子どもの食事や栄養	子どもが手を挙げてしまうことがある	子どもに対して大声で叱ったり、わなない	配偶者と子育てのことで意見が合わない	子どもが反抗的で、なかなか言うことを聞かない	配偶者が子育てにあまり協力してくれない	相談する相手がない	子どものしつけや教育について、子どもの非行や問題行動	その他	特に悩みはない	無回答
全体	431	38.3	29.0	26.5	21.3	20.9	14.8	12.8	12.3	11.6	11.6	10.7	8.8	8.8	8.4	2.1	1.2	5.6	19.5	0.9		
ひとり親世帯	49	59.2	40.8	34.7	22.4	26.5	16.3	14.3	10.2	16.3	8.2	18.4	-	16.3	-	10.2	2.0	4.1	18.4	-		
ふたり親世帯	380	35.8	27.6	25.5	21.3	20.3	14.7	12.6	12.6	11.1	12.1	9.7	10.0	7.9	9.5	1.1	1.1	5.8	19.2	1.1		
困窮層	35	51.4	45.7	57.1	31.4	25.7	25.7	20.0	14.3	20.0	22.9	17.1	14.3	8.6	11.4	8.6	-	2.9	2.9	2.9		
周辺層	75	38.7	26.7	30.7	25.3	25.3	13.3	8.0	9.3	4.0	9.3	12.0	8.0	10.7	6.7	1.3	-	4.0	22.7	1.3		
一般層	283	36.0	27.2	21.9	18.0	19.1	12.4	12.0	12.4	12.4	9.2	10.2	8.5	7.8	8.8	1.4	1.8	5.7	21.2	0.7		

7 お子さんとの時間

問 28 あなたは、宛名のお子さんと十分時間を過ごしていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 「十分に過ごしている」が25.3%、「過ごしている」が53.1%となっている。
- 困窮層では、「十分に過ごしている」が5.7%、「過ごしている」が57.1%となっている。

図表 45 お子さんとの時間

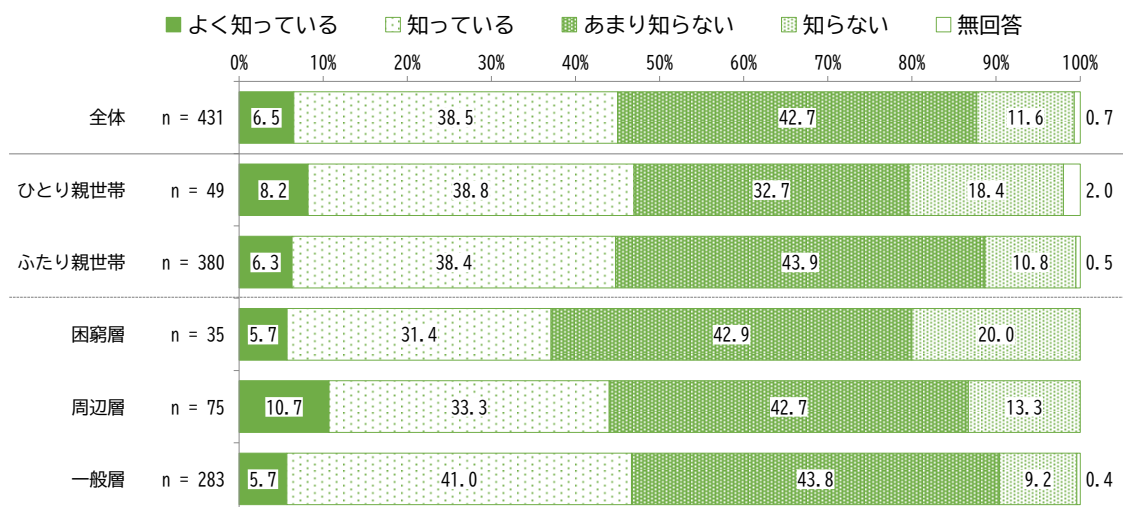


8 お子さんの悩み

問 29 あなたは、宛名のお子さんの悩みを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 「あまり知らない」が42.7%、「知っている」が38.5%となっている。

図表 46 お子さんの悩み

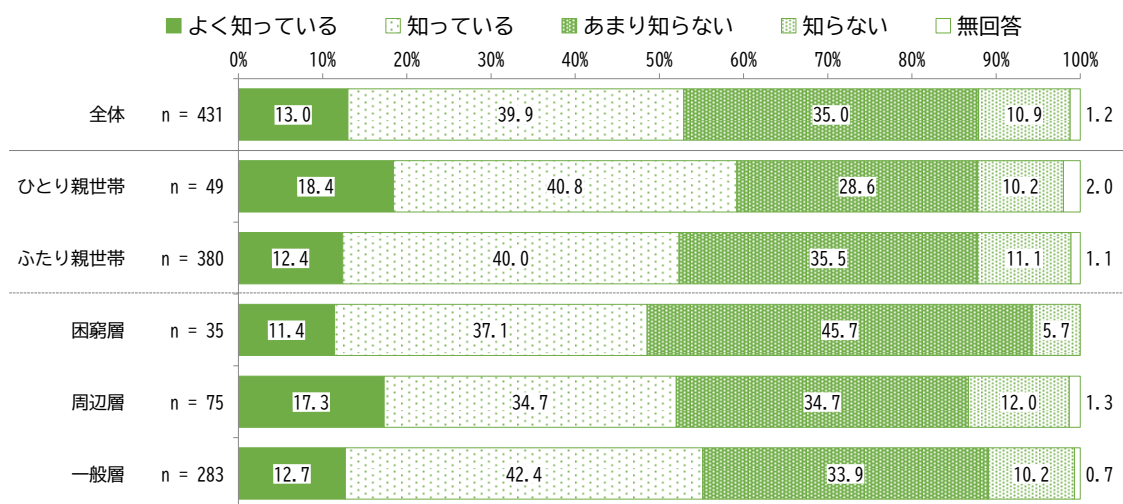


9 お子さんの将来の夢

問 30 あなたは、宛名のお子さんの将来の夢を知っていますか。(あてはまるものに○)

➤ 「知っている」が39.9%、「あまり知らない」が35.0%となっている。

図表 47 お子さんの将来の夢

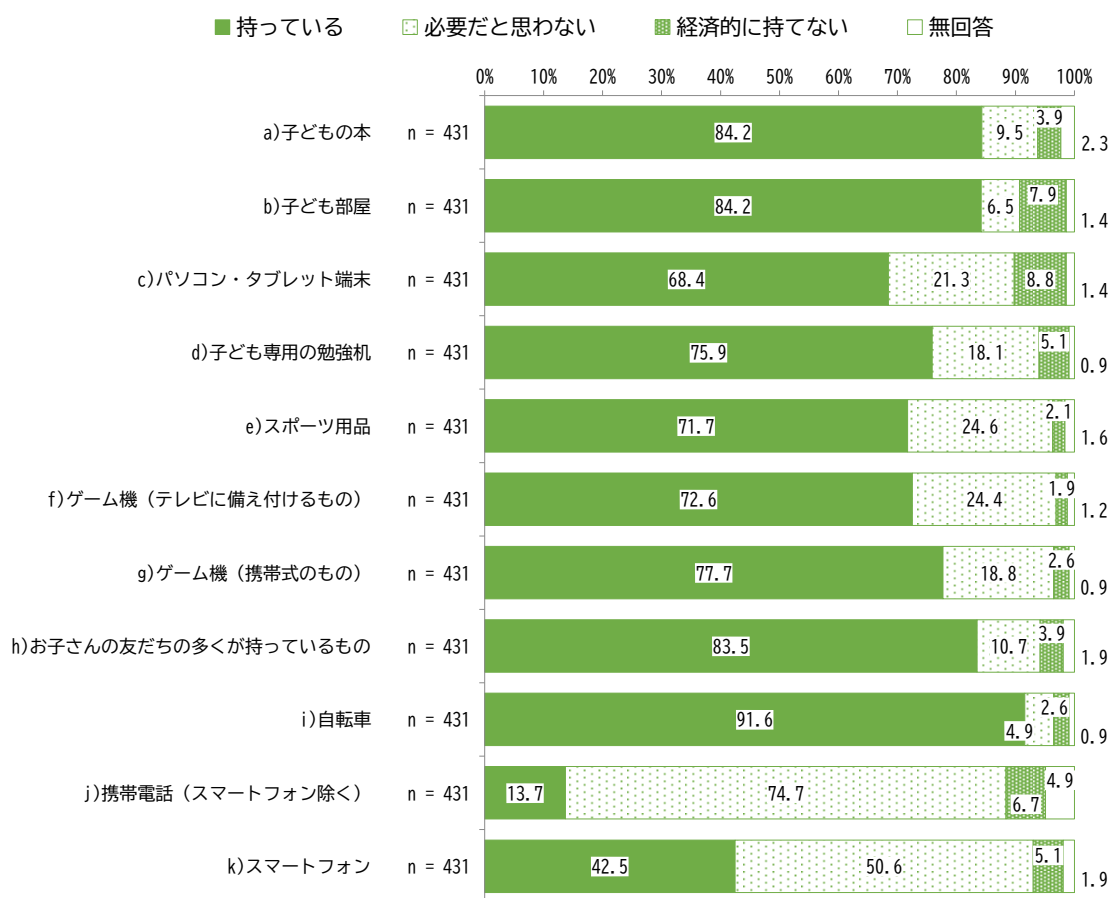


10 お子さんの所持品

問 31 宛名のお子さんは以下のものを持っていますか。(それぞれ、あてはまるものを1つに○) ※学校から貸与されている GIGA パソコンは含みません。

➤ 「i)自転車」「a)子どもの本」「b)子ども部屋」「h)お子さんの友だちの多くが持っているもの」で「持っている」が80%を超えている。

図表 48 お子さんの所持品

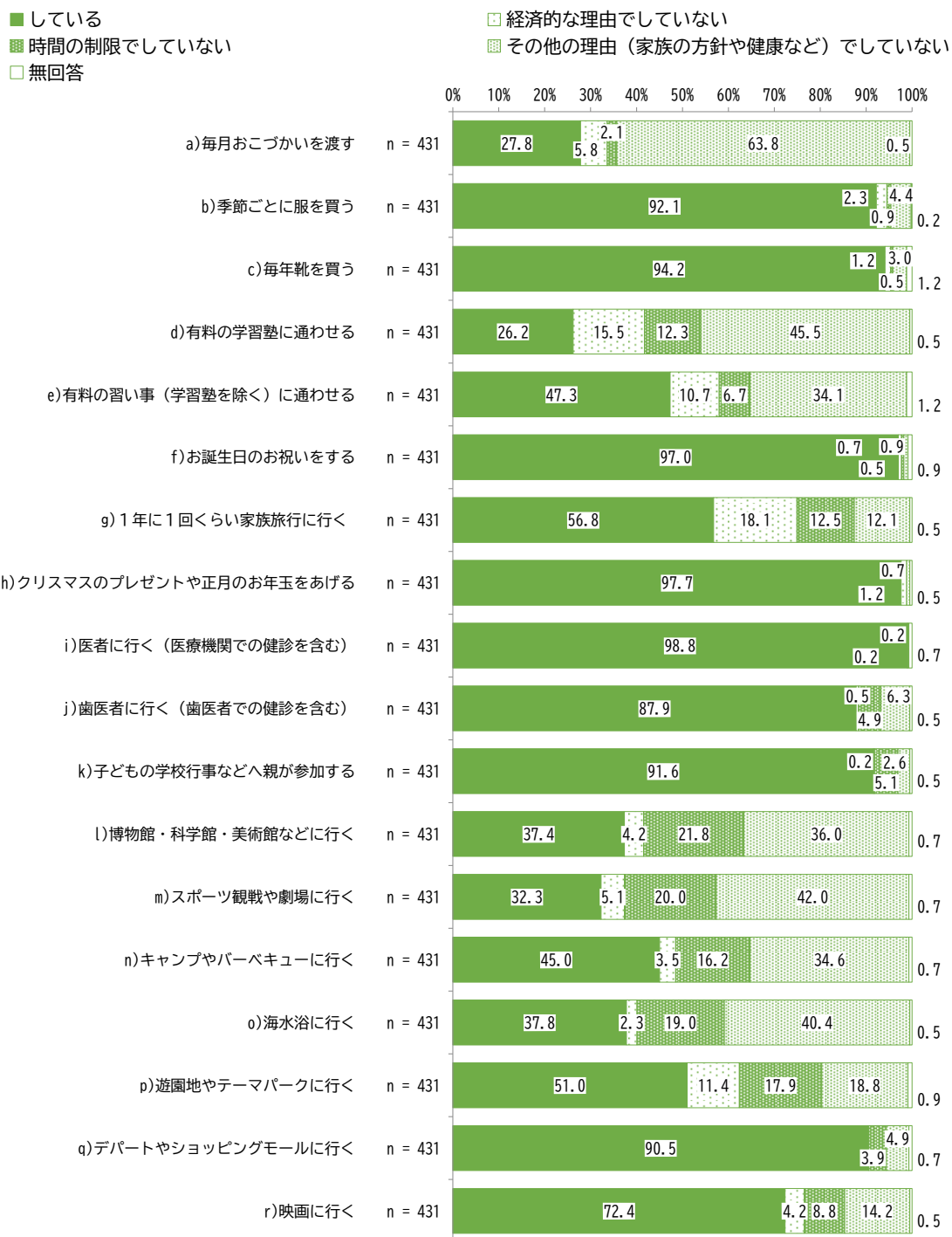


1.1 家庭でのお子さんの体験

問 32 あなたのご家庭では、宛名のお子さんに次のようなことをしていますか。（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

➤ 「i) 医者に行く(医療機関での健診を含む)」 「h) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」 「f) お誕生日のお祝いをする」 で「している」が95%を超えている。

図表 49 家庭でのお子さんの体験



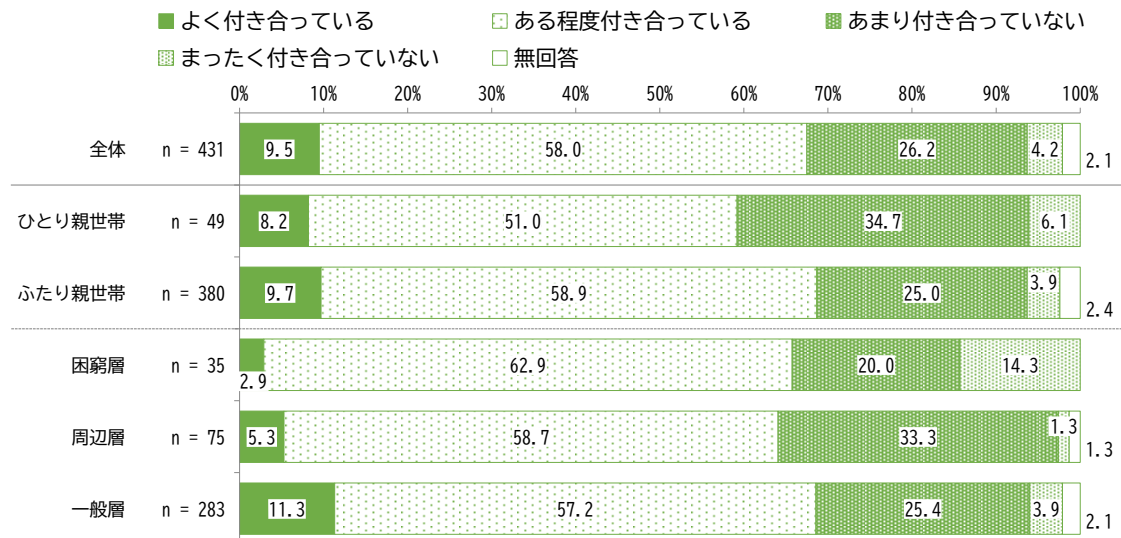
8. 保護者の状況

1 地域での付き合い

問 33 あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。
(あてはまるもの1つに○)

➤ 「ある程度付き合っている」が58.0%、「あまり付き合っていない」が26.2%となっている。

図表 50 地域での付き合い

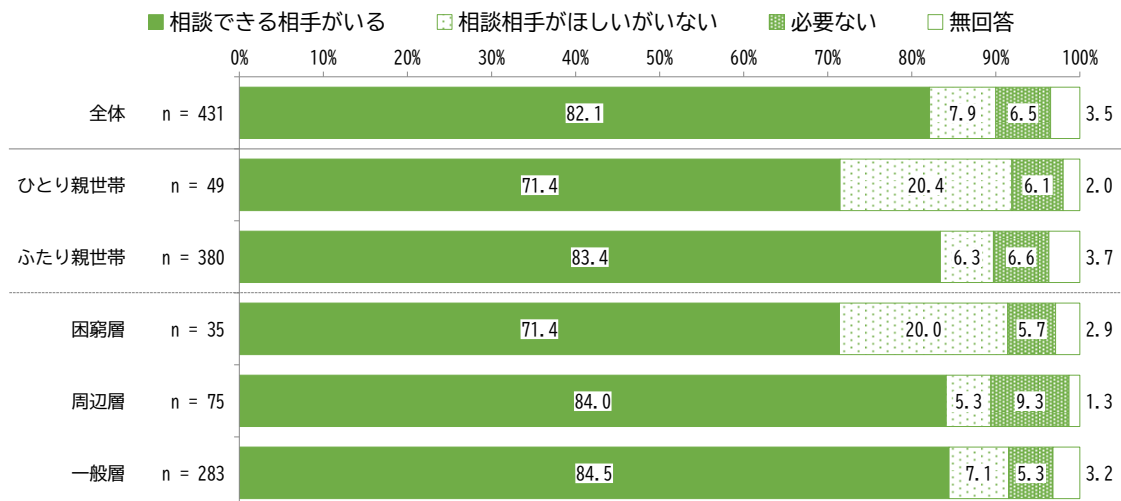


2 相談できる人の有無

問 34 あなたは、子育てや重要な事柄、いざという時のお金の援助や困ったときなどについて、相談できる人はいますか。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「相談できる相手がいる」が82.1%、「相談相手がほしいがない」が7.9%となっている。

図表 51 相談できる人の有無



3 相談相手

問 34-1 「相談できる相手がいる」と回答した人) その相談相手はどなたですか。
 (「相談相手がほしい」と回答した人) どのような相手に相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

➤ 「親・親族」が81.4%で最も多く、次いで「配偶者」が74.0%となっている。

図表 52 相談相手

	調査数	配偶者	親・親族	子ども	友人・知人	隣人・地域の人の	幼稚園・保育園の先生	学校の先生	専門家 カウンセラーなどの専	市役所など公的機関	民生委員・児童委員・ 母子保健推進員	同じ立場の人	その他	無回答
全体	388	74.0	81.4	7.7	37.1	3.1	1.0	8.2	6.7	3.9	1.0	8.5	1.5	0.3
相談できる相手がいる	354	78.0	85.9	8.2	38.1	2.8	1.1	8.8	4.5	2.0	-	6.8	1.1	-
相談相手がほしいがない	34	32.4	35.3	2.9	26.5	5.9	-	2.9	29.4	23.5	11.8	26.5	5.9	2.9

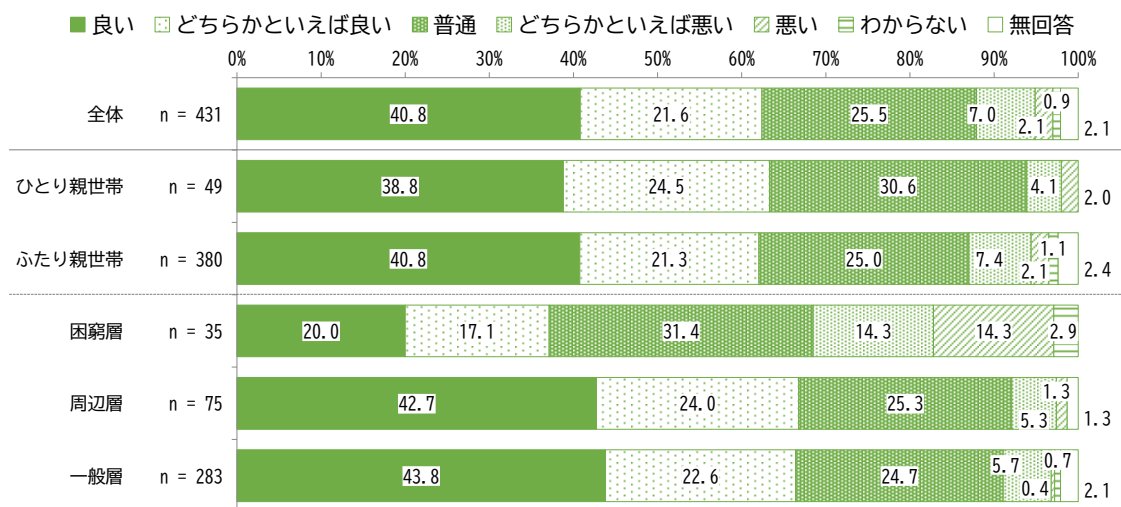
4 健康状態

問 35 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「良い」が40.8%、「どちらかといえば良い」が21.6%となっている。

➤ 困窮層では、「良い」が20.0%、「どちらかといえば良い」が17.1%となっている。

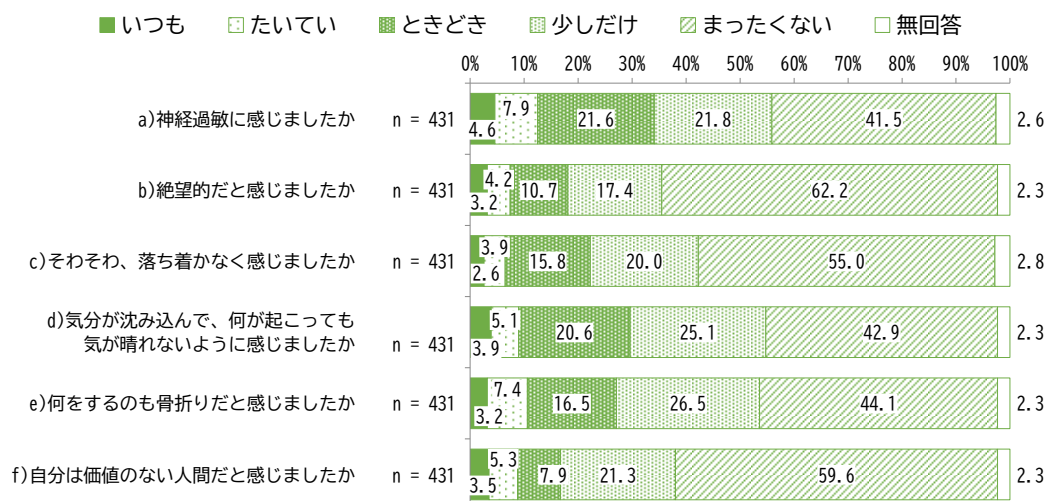
図表 53 健康状態



5 精神状態

問 36 あなたは、過去1か月で、どれくらいの頻度で以下のようなことがありましたか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

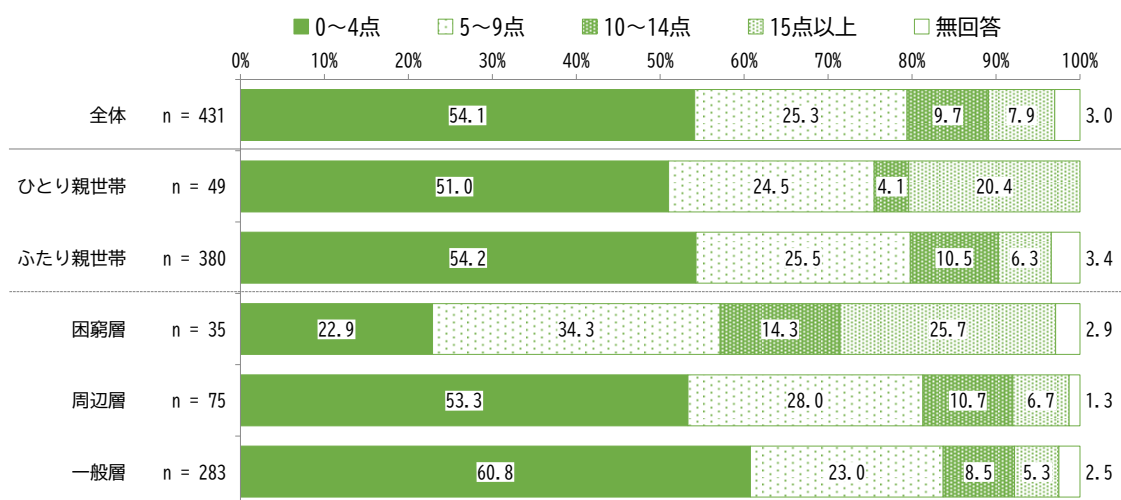
図表 54 精神状態



上図より、K6 スコアを算出した。K6 とは、うつ病・不安障害などの精神疾患をスクリーニング（選別）するために開発された尺度で、上記6つの項目について5段階（「まったくない」（0点）、「少しだけ」（1点）、「ときどき」（2点）、「たいてい」（3点）、「いつも」（4点））で点数化し、6項目の合計点数が高いほど、精神的な問題がより重い可能性があるとしてされている。

- 「0～4点」が54.1%、「5～9点」が25.3%、「10～14点」が9.7%、「15点以上」が7.9%となっている。
- 困窮層では、「10～14点」が14.3%、「15点以上」が25.7%となっている。

図表 55 K6 スコア

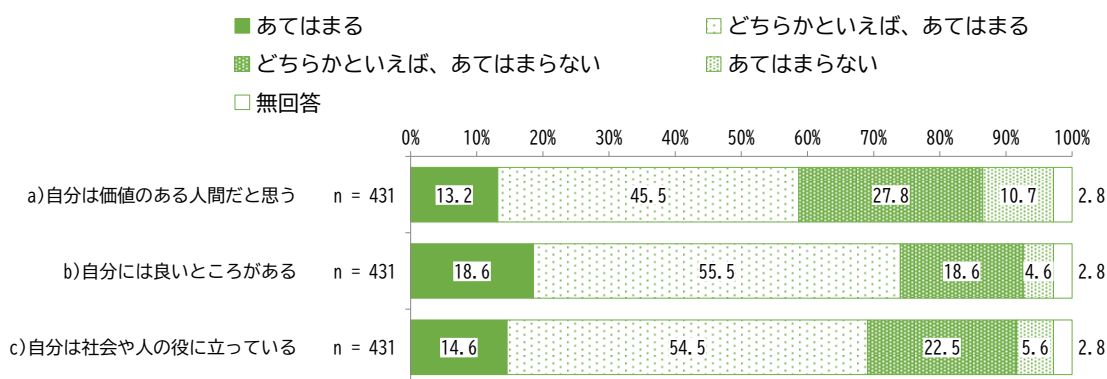


6 自己評価

問 37 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

➤ 「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた割合は、「a)自分は価値のある人間だと思う」で、58.7%、「b)自分には良いところがある」で 74.1%、「c)自分は社会や人の役に立っている」で 69.1%となっている。

図表 56 自己評価

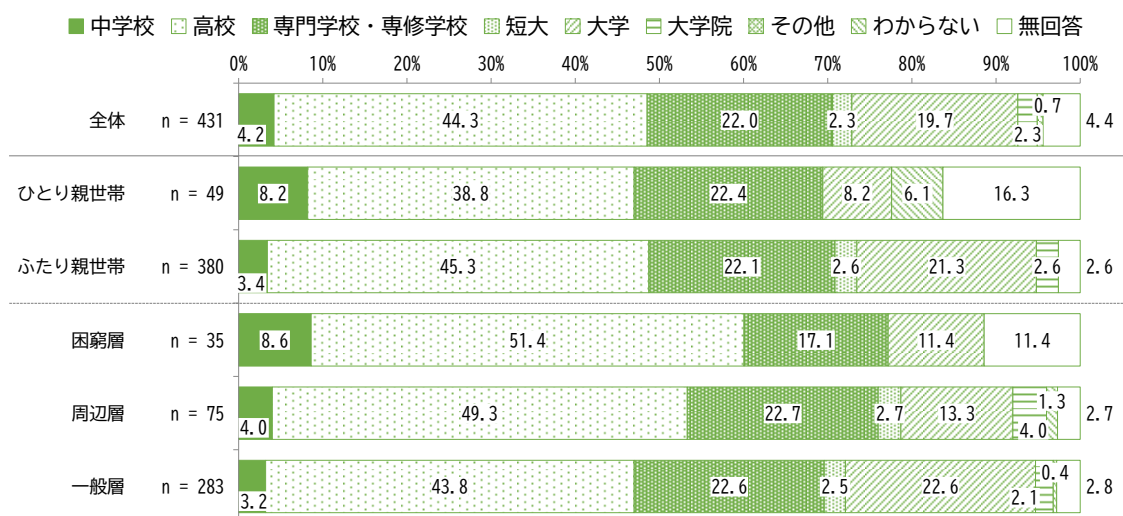


7 父親の最終学歴

問 38 宛名のお子さんのお父さんの最終学歴を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「高校」が44.3%で最も多く、次いで「専門学校・専修学校」が22.0%、「大学」が19.7%となっている。

図表 57 父親の最終学歴

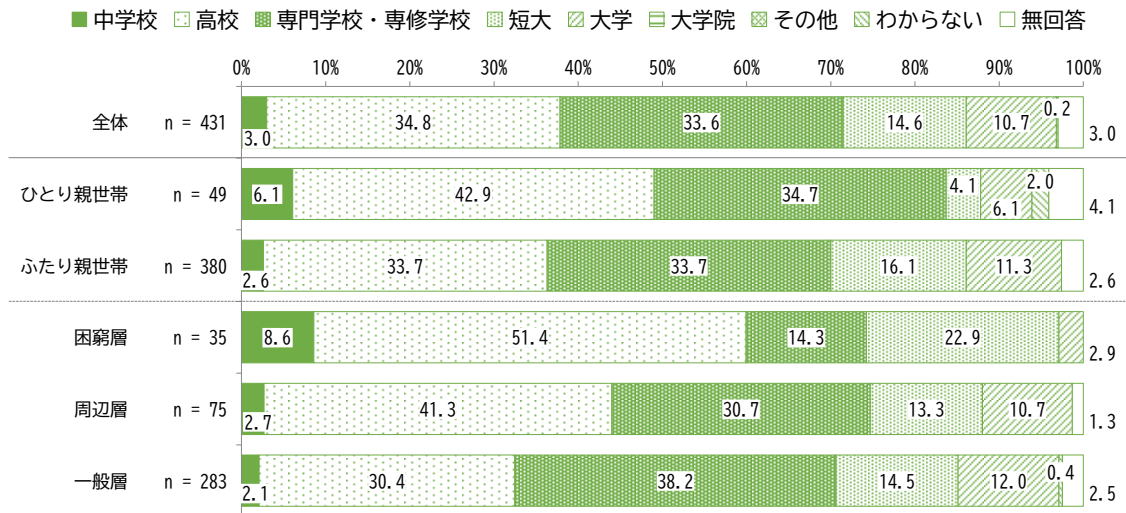


8 母親の最終学歴

問 38 宛名のお子さんのお母さんの最終学歴を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「高校」が34.8%で最も多く、次いで「専門学校・専修学校」が33.6%、「短大」が14.6%となっている。

図表 58 母親の最終学歴



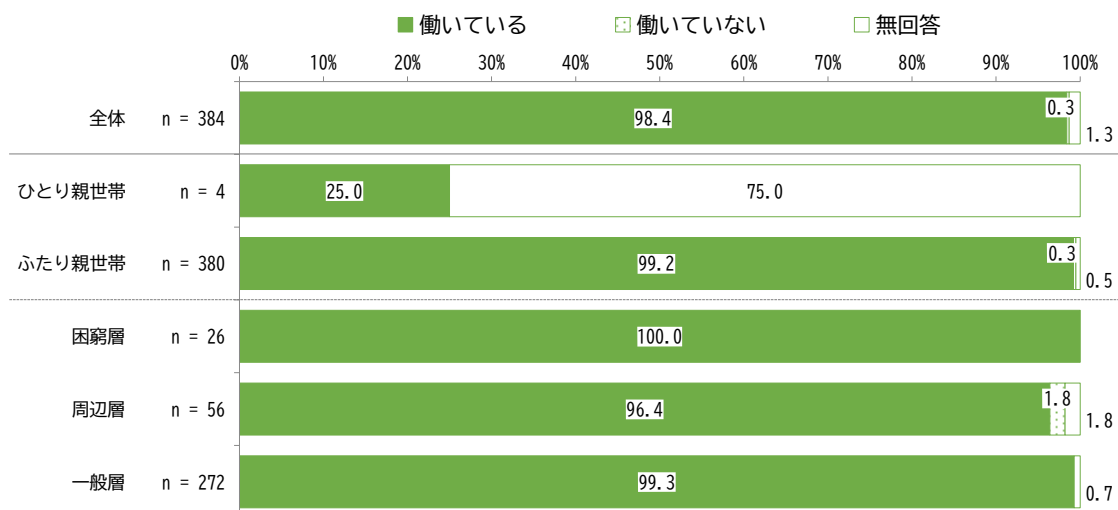
9 就業状況

(1) 父親の就業（父親がいる世帯のみ）

問 39 宛名のお子さんのお父さんは現在働いていますか。（あてはまるもの1つに○）

➤ 「働いている」が98.4%、「働いていない」が0.3%となっている。

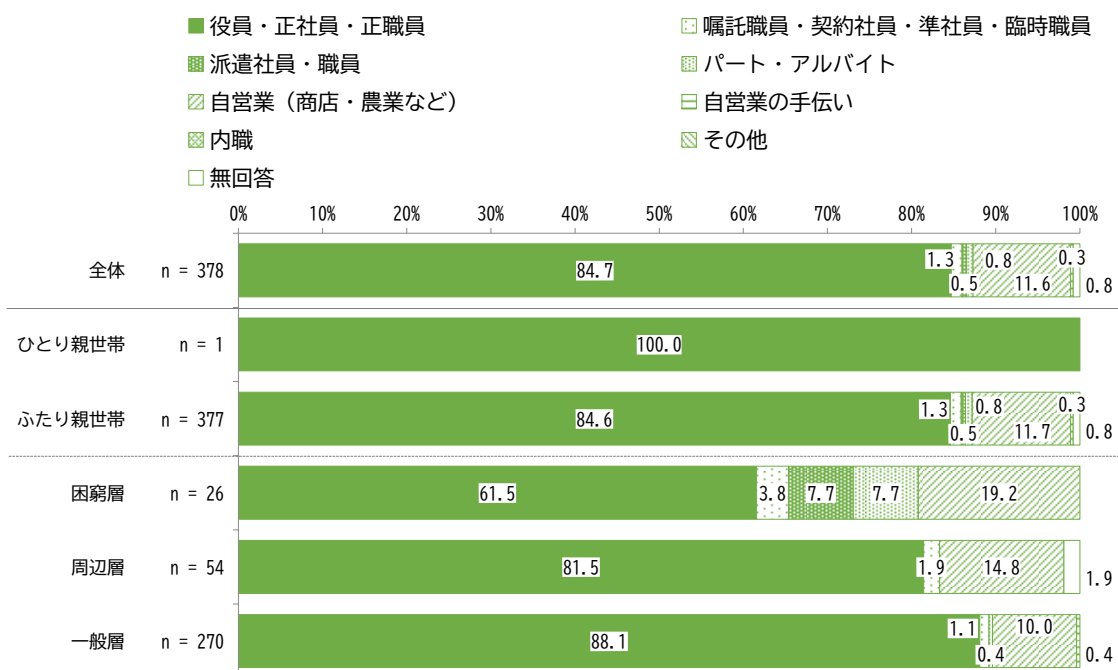
図表 59 父親の就業状況



問 39-1 （父親が働いている世帯のみ）お父さん勤務の形態を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

➤ 「役員・正社員・正職員」が84.7%で最も多く、次いで「自営業(商店・農業など)」が11.6%、「嘱託職員・契約社員・準社員・臨時職員」が1.3%となっている。

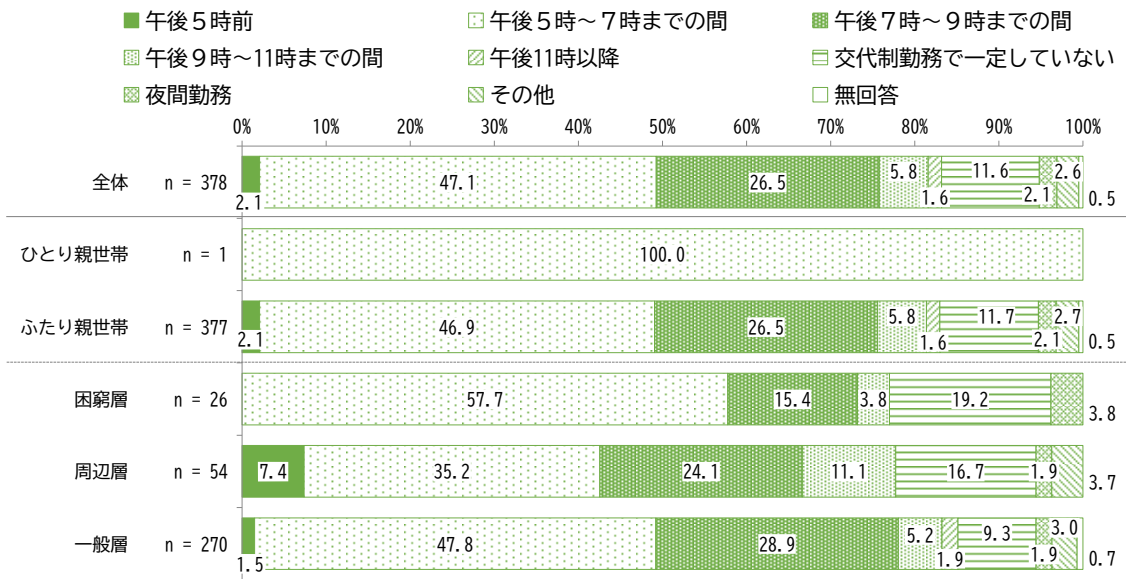
図表 60 父親の勤務形態



問 39-2 (父親が働いている世帯のみ) お父さん普段の帰宅時間(自宅で営業している場合は終業する時間)は、何時頃ですか。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「午後5時～7時までの間」が47.1%で最も多く、次いで「午後7時～9時までの間」が26.5%、「交代制勤務で一定していない」が11.6%となっている。

図表 61 父親の帰宅時間

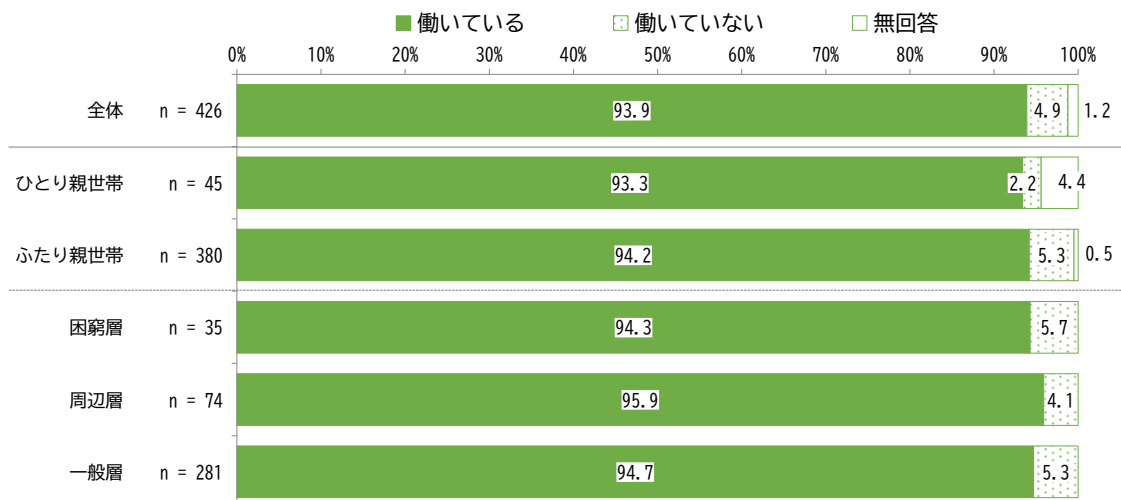


(2) 母親の就業(母親がいる世帯のみ)

問 39 宛名のお子さんのお母さんは現在働いていますか。(あてはまるもの1つに○)

➤ 「働いている」が93.9%、「働いていない」が4.9%となっている。

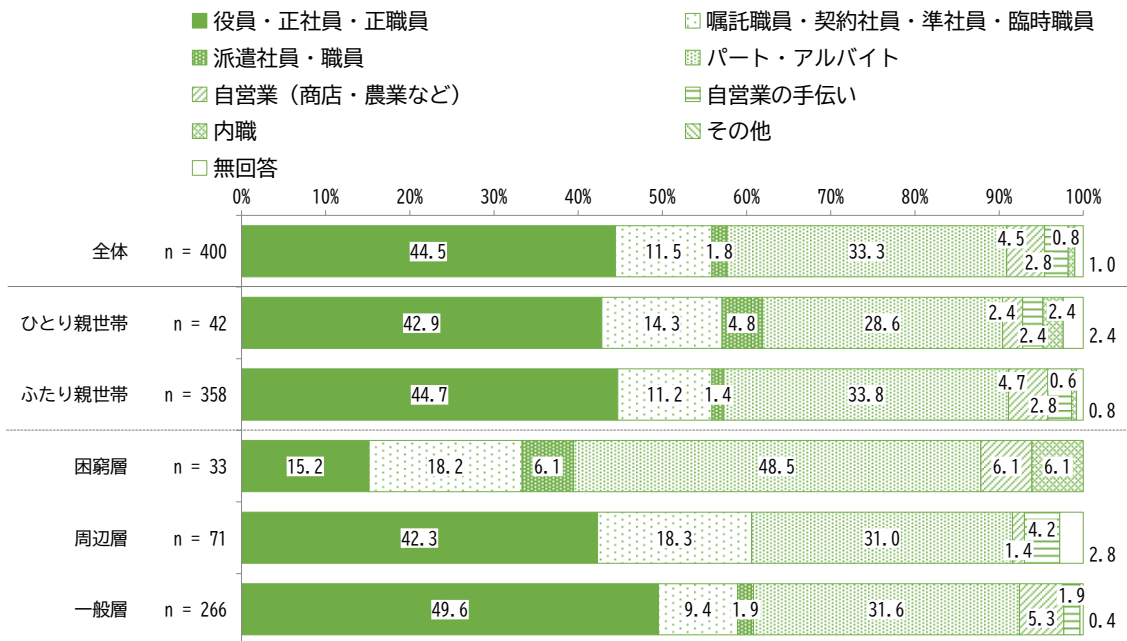
図表 62 母親の就業状況



問 39-1 (母親が働いている世帯のみ) お母さん勤務の形態を教えてください。
(あてはまるもの1つに○)

- 「役員・正社員・正職員」が 44.5%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 33.3%、「嘱託職員・契約社員・準社員・臨時職員」が 11.5%となっている。
- 困窮層では、「役員・正社員・正職員」が 15.2%、「パート・アルバイト」が 48.5%となっている。

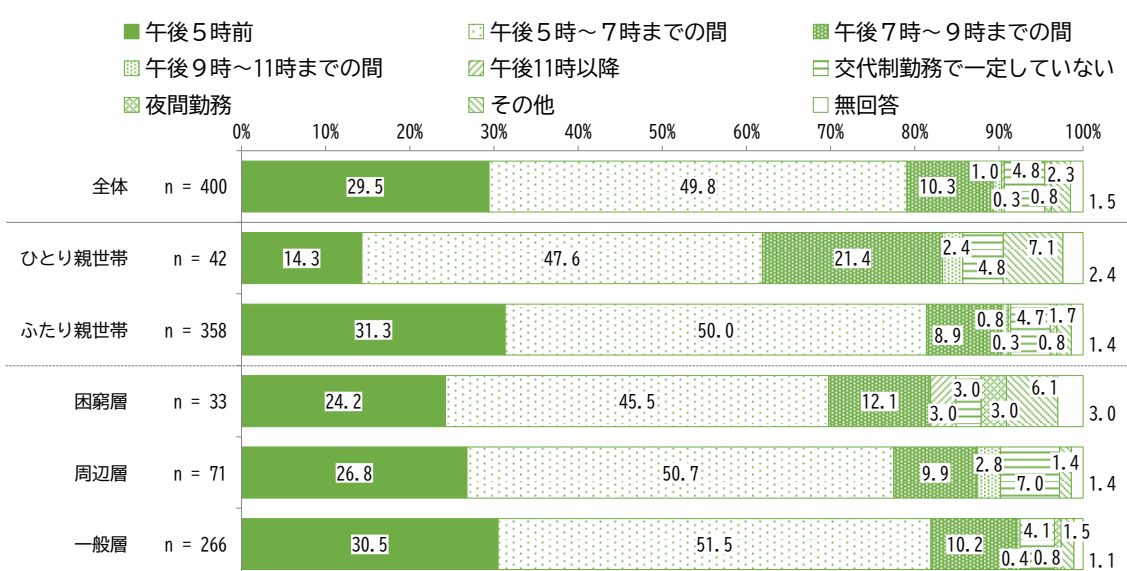
図表 63 母親の勤務形態



問 39-2 (母親が働いている世帯のみ) お母さん普段の帰宅時間(自宅で営業している場合は終業する時間)は、何時頃ですか。(あてはまるもの1つに○)

- 「午後5時～7時までの間」が 49.8%で最も多く、次いで「午後5時前」が 29.5%、「午後7時～9時までの間」が 10.3%となっている。

図表 64 母親の帰宅時間



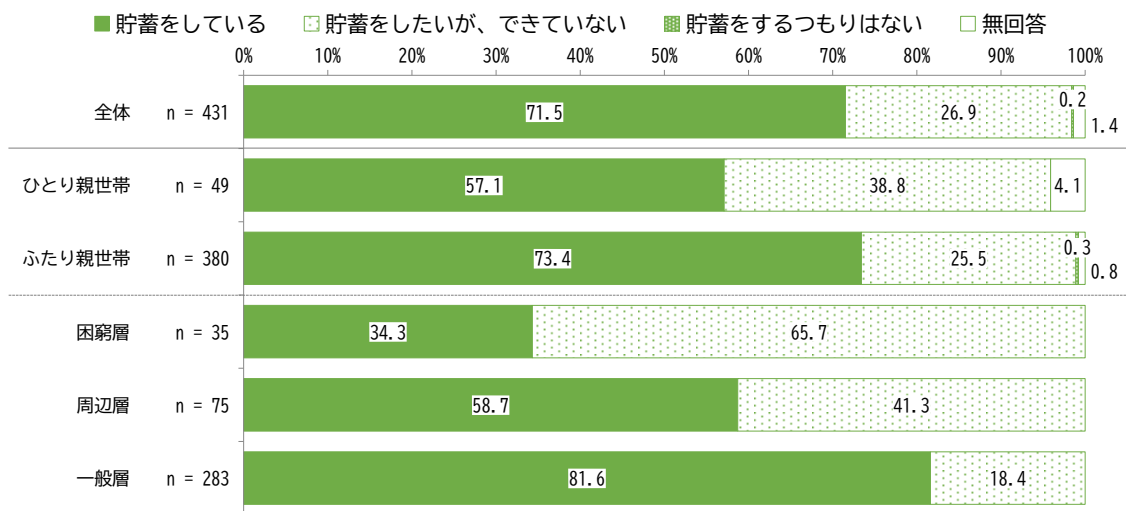
9. 世帯の経済状況

1 貯蓄

問 41 宛名のお子さんのために貯蓄をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

▶ 「貯蓄をしている」が71.5%、「貯蓄をしたいが、できていない」が26.9%となっている。

図表 65 子どものための貯蓄の有無

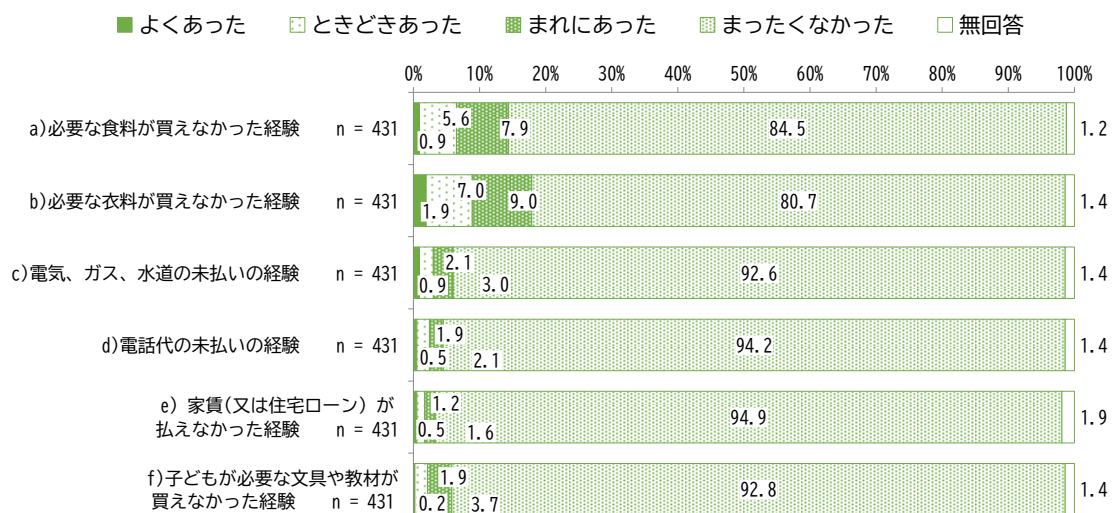


2 経済的に購入、支払えなかった経験

問 42 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、以下のものが買えなかったり、支払いができなかったりしたことがありましたか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

▶ 「b)必要な衣料が買えなかった経験」で「よくあった」「ときどきあった」をあわせた割合が8.9%となっている。

図表 66 経済的に購入、支払えなかった経験

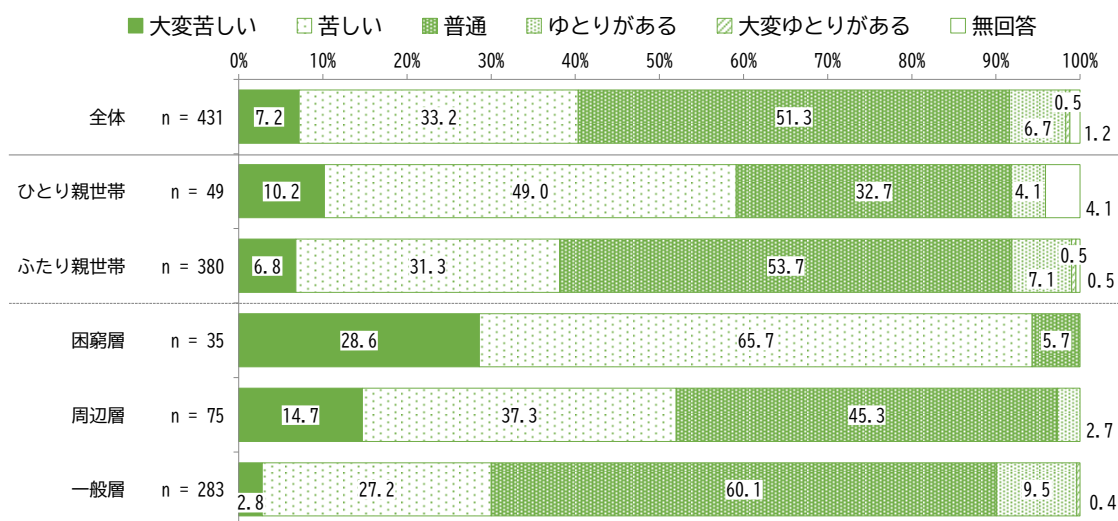


3 現在の暮らしの状況

問 43 あなたの世帯の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
(あてはまるもの1つに○)

➤ 「普通」が 51.3%で最も多く、次いで「苦しい」が 33.2%、「大変苦しい」が 7.2%となっている。

図表 67 現在の暮らしの状況

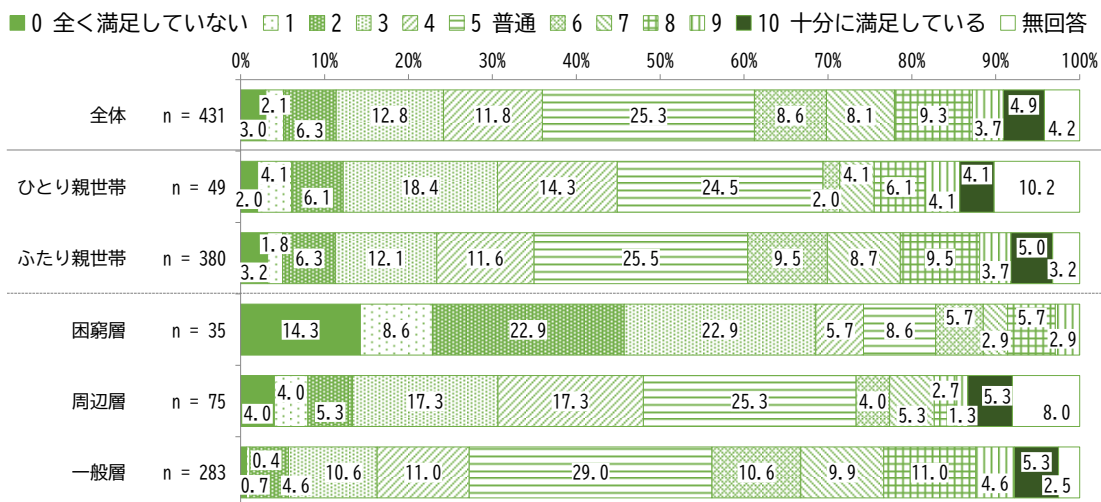


4 生活の満足度

問 44 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(全く満足していないから「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。

➤ 「5 普通」が 25.3%で最も多く、次いで「3」が 12.8%、「4」が 11.8%となっている。
➤ 「困窮層では、「0」から「3」までで 68.7%を占めている。

図表 68 生活の満足度

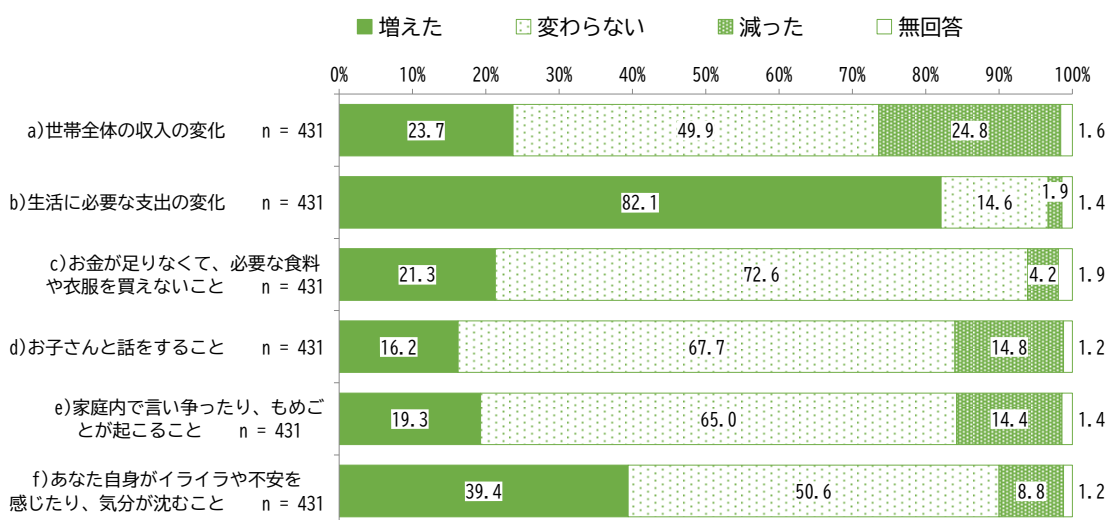


5 生活状況の2年前との比較

問 45 あなたのご家庭の現在の生活は、2年前（2021年）から比べて、どのように変わりましたか。（あてはまるもの1つに○）

- 「b)生活に必要な支出の変化」で「増えた」が82.1%となっている。
- 「a)世帯全体の収入の変化」で「減った」が24.8%となっている。

図表 69 生活状況の2年前との比較



6 制度の利用経験

問 46 あなたは次の制度を利用したことがありますか。（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

- 「利用している」の割合は、「a)児童扶養手当」で27.4%、「b)就学援助」で11.1%、「c)生活保護」で0.5%となっている。

図表 70 制度の利用経験

